

測量・調査・設計業務成績評定要領

(目的)

第1 この要領は、三重県建設工事検査規則（昭和40年11月5日三重県規則第81号）のうち、測量・調査・設計業務（以下「設計業務等」という。）の成績評定（以下「評定」という。）に関して必要な事項を定め、厳正かつ的確な評定の実施を図り、もって受注者の適正な選定及び指導育成に資することを目的とする。

(評定の対象)

第2 評定の対象は、次の各号のいずれかに該当する設計業務等とする。ただし、森林整備調査等業務委託に基づく業務は除く。

(1) 契約金額が500万円以上の業務

(2) 測量業務又は土木業務に係る設計業務のうち予定価格が400万円以上の業務
なお、災害協定等に基づき緊急に施行する必要のある設計業務等は、評定しないことができる。

(評定者)

第3 評定を行う者（以下「評定者」という。）は、業務委託の検査を行う者（以下「検査員」という。）、監督を行う者（以下「監督員」という。）及び班長等（地域機関にあっては課長等）（以下「班長又は課長」という。）とする。

(評定の内容)

第4 評定は、業務委託の履行状況及び契約図書が求めた成果品の品質等を評価するものとする。

(評定の方法)

第5 評定は、土木業務の場合、設計業務等成績調書（第1号様式）、別記1 設計業務等採点基準（土木）及び設計業務等成績採点表（以下「設計業務等成績調書等（土木）」という。）により、建築業務の場合、設計業務等成績調書（建築）（第1号様式の2）、別記2 設計業務等採点基準（建築）及び設計業務等成績採点表（建築）（以下「設計業務等成績調書等（建築）」という。）により、評定者ごとに独立して行うものとする。

2 評定の対象が、土木業務及び建築業務にまたがる場合は、設計業務等の目的、金額を勘案し、主たる業務で評定を行うものとする。

3 複数の検査員が検査を行った場合並びに監督員及び班長又は課長が複数の場合は、合議のうえ採点するものとする。

(評定の時期)

第6 検査員は検査を実施したとき、監督員及び班長又は課長は業務委託が完成したときに行うものとする。

(設計業務等成績調書等の提出)

第7 監督員は、各評定者の評定完了後、速やかに当該業務委託の検査員に設計業務等成績調書等を提出するものとする。

2 検査員は、前項による提出があったときは、遅滞なく工事検査総括監に提出するものとする。

(評定結果の通知)

第8 工事検査総括監は、当該設計業務等の受注者に対して、評定の結果を設計業務等成績認定書(第2号様式)により、発注機関の長を経由し、完成認定のあった日から起算して14日以内に通知するものとする。

(評定の修正)

第9 第8の通知をした後、当該評定の修正を行うかどうかの基準は、以下のとおりとする。なお、修正は、完成後1年に限る。

(1) 第8の通知をした後、事故等による減点が必要となった設計業務等。

(2) 第8の通知をした後、契約不適合又は損害賠償による減点が必要となった設計業務等。

(3) その他、工事検査総括監が修正を必要と認めた場合

2 発注機関の長は、前項の基準に該当する事象が生じたときは、すみやかに工事検査総括監に報告しなければならない。

3 工事検査総括監は、前項の報告を受けたときは、評定を修正(必要な場合は建設工事成績評定評価委員会の審議を経て修正)し、遅滞なく、発注機関の長を経由し、当該設計業務等の受注者に通知するものとする。

(設計業務等成績調書等の送付依頼)

第10 第8又は第9による通知を受けた者は、工事検査総括監に対して、通知を受けた日から起算して14日以内に設計業務等成績調書等送付依頼書(第3号様式)により、設計業務等成績調書等の送付を依頼することができる。

2 工事検査総括監は、前項による設計業務等成績調書等の送付依頼があったときは、依頼を受けた日から起算して14日以内に設計業務等成績調書等を送付するものとする。

(設計業務等成績調書等の説明依頼)

第11 第10第2項により設計業務等成績調書等の送付を受けた者は、工事検査総括監に対して受けた日から起算して14日以内に設計業務等成績調書等説明依頼書(第4号様式)により、説明を依頼することができる。

2 工事検査総括監は、前項の請求があったときは、評定を行った検査員に対して報告を求めるとともに、発注機関の長に対して評定を行った監督員及び班長又は課長の報告を求める。

3 前項の報告を求められた検査員及び発注機関の長は、速やかに工事検査総括監に対して報告するものとする。

4 工事検査総括監は、報告内容を検討するとともに、評定者から意見を聴き取ることができるものとする。

5 工事検査総括監は、第1項による設計業務等成績調書等説明依頼書を受けた日から起算して原則として14日以内に、設計業務等成績調書等説明書(第5号様式)により、回答するものとする。

(再評定請求)

第12 第11第5項による回答を受けた者は、三重県知事に対して、回答を受けた日から起算して14日以内に、設計業務等成績再評定請求書(第6号様式)により、再評定を求めることができる。

(再評定)

第13 三重県知事は、第12による請求があったときは、請求のあった日から起算して原則として60日以内に、建設工事成績再評定委員の審査を経て再評定を行い、設計業務等成績再評定説明書(第7号様式)により、回答するものとする。

2 第1項の建設工事成績再評定委員は、別に定める要領に基づき設置するものとする。

附則

- 1 この要領は、平成21年4月1日以降の指名に係る業務について適用する。
- 2 第2 評定の対象については、当面の間、契約金額が500万円以上の設計業務等とする。

附則

- 1 この要領は、平成23年6月1日から施行する。
- 2 平成23年5月31日以前に指名があった設計業務等に係る第2(評定の対象)の規定の適用は、なお従前の例による。
- 3 平成23年5月31日以前に完成認定があった設計業務等に係る第12(再評定請求)の規定の適用は、なお従前の例による。

附則

- 1 この要領は、平成24年4月1日から施行する。

附則

- 1 この要領は、平成25年4月1日から施行する。

附則

- 1 この要領は、平成29年4月1日から施行する。

附則

- 1 この要領は、平成30年4月1日から施行する。

附則

- 1 この要領は、令和2年7月1日から施行する。

附則

- 1 この要領は、令和2年11月1日から施行する。

附則

- 1 この要領は、令和 3年 4月 1日から施行する。

設計業務等成績調書

		所属名				
		検査日	平成	年	月 日	
業 務 番 号						
業 務 名						
業務委託料（最終）	円	履行場所				
履 行 期 間						
完 成 年 月 日						
受 注 者 名						
技 術 者 名	管理技術者（設計業務等の場合）					
	主任技術者（測量作業、地質調査等の場合）					
	照査技術者（設計業務等の場合）					
評 定 者 名	監督員					
	班長又は課長					
	検査員					
設 計 業 務 等 成 績 評 定 表						
採点表【（ ）】 評 価 項 目		監督員 評定点	班長 又は課長 評定点	検査員 評定点	業務評定 (注1)	技術者評定（注4） 管理技術者、 主任技術者
専 門 技 術 力	提案力、改善力					
	業務執行技術力					
	施工時への配慮（注2）					
	コスト把握能力（注2）					
管 理 技 術 力	工程管理能力					
	品質管理能力					
	迅速性、弾力性、調整能力					
コミュニケーション力	説明力、協調性、プレゼン力					
取組姿勢	責任感、積極性、倫理観					
成 果 品 の 品 質						
① 小計（注3）						
② 業務執行上に係る過失に伴う減点						
③ 事故等による減点						
④ 契約不適合又は損害賠償による減点						
総合評定点=①+②+③+④						
所 見	（監督員）	（サイン）	（班長又は課長）	（サイン）	（検査員）	（サイン）

- 注) 1. 各評価項目の評定点は、小数第二位を四捨五入して表示している。
 2. 「施工時への配慮」及び「コスト把握能力」は、(4)設計業務のみ評定の対象とする。
 3. ①小計は、小数第一位を四捨五入し整数とする。
 4. 技術者が途中で変更になった場合は、技術者評定の対象としない。

（規格A4）

設計業務等成績調書(建築)

		所属名	
		検査日	
業務番号			
業務名			
業務委託料(最終)	円(税込)	履行場所	
履行期間			
完成年月日			
受注者名			
管理技術者氏名			
評 定 者 名	監督員		
	班長又は課長		
	検査員		
■ 業務評定点(最終確定)			
業務評定点(総合点) ①-③[①-③-④]		()	[]
(再通知を行った日付		年 月 日)	
業務評定点(総合点)の内訳			
① 業務評定点 A (総合点:減点無し)		()	[]
② 基礎点		()	[]
③ 業務履行中に生じた事由による減点			
業務執行上に係る過失に伴う減点 B		()	[]
事故等による減点 C		()	[]
④ 業務完了後に生じた事由による減点(契約不適合又は損害賠償による減点 D)			[]
■ 管理技術者評定点(最終確定)			
管理技術者評定点		()	[]

所見	(監督員)	(サイン)	(班長又は課長)	(サイン)	(検査員)	(サイン)

※[]内は修正後

様

三重県工事検査総括監

印

設計業務等成績認定書

次の委託業務について、測量・調査・設計業務成績評定要領に基づき評定した結果を通知します。
なお、評価項目毎の点数内訳等を確認したいときは、この認定書を受け取った日から起算して14日以内に書面により設計業務等成績調書等の送付を依頼することができます。

記

- | | | | | | |
|---|-------------------------|---|---|-------|---|
| 1 | 業務番号 | 年度 | 第 | 分 | 号 |
| 2 | 業務名 | | | | |
| 3 | 履行場所 | (自) | | | |
| | | (至) | | | |
| 4 | 履行期間 | 年 月 日 | ～ | 年 月 日 | |
| 5 | 完成検査年月日 | 年 月 日 | | | |
| 6 | 業務評定点 | 点 | | | |
| | 技術者評定点 | 管理技術者（主任技術者） | 点 | | |
| | | 照査技術者 | 点 | | |
| 7 | 設計業務等成績調書等
送付依頼書の送付先 | 〒514-8570
三重県津市広明町13番地 県土整備部工事検査担当
TEL 059-224-2662
FAX 059-224-3021 | | | |
| 8 | その他 | | | | |

(備考)

- 設計業務等成績認定書については、一般の閲覧に供しますので、ご承知ください。
- 設計業務等成績調書等の送付依頼等に関する問合せ先は上記7と同じです。なお、設計業務等成績調書等を受け取った者は、工事検査総括監に対して、設計業務等成績調書等の内容についての説明を依頼することができます。ただし、設計業務等成績調書等を受け取った日から起算して14日以内に書面により依頼することが必要です。

(規格A4)

第3号様式 (第10関係)

年 月 日

宛て先
(三重県工事検査総括監あて)

住所又は所在地
氏名又は名称
及び代表者氏名

設計業務等成績調書等送付依頼書

年 月 日付で通知のあった、次の委託業務の設計業務等成績調書等を送付していただくよう依頼します。

記

- 1 業 務 名
- 2 履 行 場 所 (自)
(至)
- 3 履 行 期 間 年 月 日～ 年 月 日
- 4 完成検査年月日 年 月 日
- 5 業 務 評 定 点 点
- 6 発 注 機 関 名
- 7 設計業務等成績
認定書を受け取
った日 年 月 日
- 8 送付依頼の理由
- 9 担 当 者 氏 名
電 話 番 号
F A X 番 号

(規格A4)

第4号様式 (第11関係)

年 月 日

宛て先
(三重県工事検査総括監あて)

住所又は所在地
氏名又は名称
及び代表者氏名

設計業務等成績調書等説明依頼書

年 月 日付で送付のあった次の委託業務に係る設計業務等成績調書等について、説明を依頼します。

記

- 1 業 務 名
- 2 履 行 場 所 (自)
(至)
- 3 履 行 期 間 年 月 日～ 年 月 日
- 4 完成検査年月日 年 月 日
- 5 設計業務等成績調書等を受け取った日 年 月 日
- 6 疑 義 事 項

評価項目・細目	内 容

(規格A4)

様

三重県工事検査総括監

印

設計業務等成績調書等説明書

年 月 日付けで説明依頼のありました次の委託業務について、測量・調査・設計業務成績
評定要領に基づき回答します。

記

- 1 業 務 名
- 2 履 行 場 所 (自)
(至)
- 3 完成検査年月日 年 月 日
- 4 疑義事項に対する回答

疑義事項 (評価項目・細目、内容)	回 答

- 5 事 務 担 当 〒514-8570
三重県津市広明町13番地 県土整備部工事検査担当
TEL 059-224-2662
FAX 059-224-3021

(備考)

この説明書に疑義があるときは、この説明書を受け取った日から起算して14日以内に書面により、
三重県知事に対して、再評定を求めることができます。

(規格A4)

第6号様式 (第12関係)

年 月 日

宛て先
(三重県知事あて)

住所又は所在地
氏名又は名称
及び代表者氏名

設計業務等成績再評定請求書

年 月 日付け設計業務等成績調書等説明書により回答があった、次の委託業務の評定については疑義がありますので、再評定を請求します。

記

- 1 業 務 名
- 2 履 行 場 所 (自)
(至)
- 3 完成検査年月日 年 月 日
- 4 発 注 機 関 名
- 5 設計業務等成績調書等説明書を受け取った日 年 月 日
- 6 疑 義 事 項

評価項目・細目	内 容

(規格A4)

様

三重県知事 印

設計業務等成績再評定説明書

年 月 日付けで再評定請求のありました次の委託業務について、測量・調査・設計業務成績評定要領に基づき再評定した結果を通知します。

記

- 1 業務名
- 2 履行場所 (自)
(至)
- 3 完成検査年月日 年 月 日
- 4 疑義事項に対する回答

疑義事項 (評価項目・細目、内容)	回 答

5 業務評定点 点

6 事務担当 〒514-8570

三重県津市広明町13番地 県土整備部工事検査担当

TEL 059-224-2662

FAX 059-224-3021

(規格A4)

別記 1

設計業務等採点基準（土木）

1. 評定の方法

1) 測量・調査・設計業務の評定は、評定者（監督員、班長又は課長及び検査員）ごとに独立して実施する。なお、班長又は課長の採点表の評定は、班長又は課長が行うことを原則とするが、班長又は課長を置かない所属においては、主幹又は主査が行う。

2) 評定は、設計業務等成績採点表を使用して行い、当該業務の履行状況に応じ、評価項目の要素の各項目に従って、適切に評定するものとする。ただし、評価項目の追加、削除又は評価比重の変更は行わない。

(1) 測量業務

(2) 地質調査、単純調査等業務

(3) 計画検討、解析等調査業務

(4) 設計業務（土木業務）

3) 測量・調査・設計業務の評定点は、評定者別に設計業務等成績採点表で採点した結果を「設計業務等成績採点表（集計表）」で集計を行い、その結果を「設計業務等成績調書」に記載して取りまとめる。

なお、各評定項目における評定者の配点割合は、表－1のとおりとし、総合評定点を算出する際の重み付けは、表－2のとおりとする。

表－1 各評定項目における評定者の配点割合

評 定 項 目		監督員	班長 又は課長	検査員	計
専門技術力	提案力、改善力	100	—	—	100
	業務執行技術力	10	50	40	100
	施工時への配慮（注1）	100	—	—	100
	コスト把握能力（注1）	100	—	—	100
管理技術力	工程管理能力	100	—	—	100
	品質管理能力	100	—	—	100
	迅速性、弾力性、 調整能力	100	—	—	100
コミュニケーション力	説明力、協調性、 プレゼンテーション力	10	—	90	100
取組姿勢	責任感、積極性、倫理観	10	90	—	100
成果品の品質		10	—	90	100

注) 1 「施工時への配慮」及び「コスト把握能力」は、設計業務のみ評定の対象とする。

表-2 総合評定点を算出する際の重み付け

評価項目		1 測量業務		2 地質調査、単純調査等業務			3 計画検討、解析等調査業務			4 設計業務		
		業務 評定	技術者評定	業務 評定	技術者評定		業務 評定	技術者評定		業務 評定	技術者評定	
			主任技術者		主任技術者等	照査技術者		管理技術者	照査技術者		管理技術者	照査技術者
専門 技術力	提案力、改善力	2	2	2	2	—	2	2	—	2	2	—
	業務遂行技術力	4	4	4	4	—	4	4	—	4	4	—
	施工時への配慮 (注1)	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	—
	コスト把握能力 (注1)	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	—
管 理 技術力	工程管理能力	2	2	2	2	—	2	2	—	2	2	—
	品質管理能力	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	迅速性、弾力性、 調整能力	1	1	1	1	—	1	1	—	1	1	—
コミュニケーション 力	説明力、プレゼン テーション力、協調性	1	1	1	1	—	1	1	—	1	1	—
取組姿勢	責任感、積極性、 倫理観	2	2	2	2	—	2	2	—	2	2	—
成果品の品質		7	7	7	7	1	7	7	1	8	8	1
合 計		21 (100%)	21 (100%)	21 (100%)	21 (100%)	3 (100%)	21 (100%)	21 (100%)	3 (100%)	24 (100%)	24 (100%)	3 (100%)

注) 1「施工時への配慮」及び「コスト把握能力」は、設計業務のみ評定の対象とする。

4) 設計業務等成績採点表、設計業務等成績調書への入力は、原則として三重県公共工事進行管理システムで行う。

2. 採点の方法

1) 監督員

当該業務の履行状況について、専門技術力、管理技術力、コミュニケーション力、取組姿勢及び成果品の品質の各評定項目の評価要素をよく検討し適切に採点を行う。

2) 班長又は課長

当該業務の履行状況について、専門技術力及び取組姿勢の各評定項目の評価要素をよく検討し適切に採点を行う。

また、班長又は課長は、評定趣旨を十分に理解し尊重した上で、それぞれ総合的に以下の評定を行う。ただし、設計業務等成績認定書を受注者に通知後、該当事象が発生した場合は、採点を修

正し、評定の変更通知を行う。なお、変更の対象期間は完成後1年とする。

(1) 業務執行上に係る過失に伴う減点

各設計業務等成績採点表による

(2) 事故等による減点

当該業務において受託者に起因する事故等が発生し指名停止等の措置を行った場合には、当該業務の総合評定点（100点満点換算）に対して、表-3を参考として-15点まで減点することができる。

表-3 受託者に起因する事故等が発生した場合の減点基準

区 分	口頭注意	文書注意	指名停止1ヶ月 まで	指名停止が1ヶ月 を超える
評 定 点	-3点	-5点	-10点	-15点

【適応事例】

- ・入札前に提出した当該業務の技術提案書等が虚偽であった事実が判明した。
- ・発注者の承諾なしに当該業務に関する権利義務、成果物を第三者に譲渡又は承継、公開した。
- ・関係法令に違反する事実が判明した。
- ・一括再委託、請負を行った。
- ・打ち合わせ協議または検査の実施にあたり、職務の執行を妨げた。
- ・当該業務において安全管理の措置が不適切であったために、重大な損害を与えた公衆災害等を起こした。

(3) 契約不適合又は損害賠償による減点

引き渡された成果品が種類又は品質に関して契約に適合しないものであり、契約書の契約不適合責任条項等に記された手続きに従い、履行の追完もしくは代金減額又は損害賠償が実施された場合には、当該業務の総合評定点（100点満点換算）に対して、表-5を参考として-20点まで減点することができる。ただし、ここでいう契約不適合とは、軽微なミスの修正ではない大幅な修補をいう。

表－5 契約不適合又は損害賠償が実施された場合の減点基準

区 分	契約不適合又は損害賠償の実施	故意又は重大な過失により契約不適合又は損害賠償の実施
評 定 点	－10点	－20点

3) 検査員

評定にあたっては、当該業務の履行状況について、専門技術力、コミュニケーション力及び成果品の品質の各評定項目の評価要素をよく検討し適切に採点を行う。

3. 技術者の評定

各技術者の評定点は、業務に対する評定点のうち、表－5の評価項目を抽出し、表－2の重み付けを考慮して付加する。

なお、技術者が途中で変更になった場合は、技術者評定の対象としない。

表－5 技術者の評定における評定項目の抽出

評価項目		管理技術者 又は 主任技術者 (注1)	照査技術者
専門技術力	提案力、改善力	○	—
	業務執行技術力	○	—
	施工時への配慮 (注2)	○	—
	コスト把握能力 (注2)	○	—
管理技術力	工程管理能力	○	—
	品質管理能力	○	○
	迅速性, 弾力性, 調整能力	○	—
コミュニケーション力	説明力, プレゼンテーション力, 協調性	○	—
取組姿勢	責任感, 積極性, 倫理観	○	—
成果品の品質		○	○

- 注) 1. 設計業務等の場合は管理技術者、測量業務・地質調査等の場合は主任技術者が該当する。
2. 「施工時への配慮」及び「コスト把握能力」は、設計業務のみ評定の対象とする。

4. 設計業務等成績採点表の選定について

1) 対象業務が複数の業務にまたがる場合の取扱い

対象業務が、「測量業務」、「地質調査、単純調査等業務」、「計画検討、解析等調査業務」、「設計業

務」のうちの複数の業務にまたがる場合においては、業務の目的、金額を勘案し、原則として主たる業務で評定を行い、その評定点をその業務の評定点とみなすものとする。

2) 「単純調査業務」について

「計画検討、解析等調査業務」は、広範かつ高度な専門的知識が要求される業務や高度な技術と豊かな経験が要求される業務といった比較的難易度の高い調査業務に対応するものであるため、これについては「計画検討、解析等調査業務」採点表を使用するものとする。しかしながら、この採点表を使用する業務には、高度な技術力をそれほど必要としない単純なデータ処理業務や資料収集・整理業務等も含まれることから、これを「単純調査業務」と定義し、「地質調査、単純調査等業務」採点表を用いて評定するものとする。なお、「単純調査業務」の対象業務については、以下に示す例を参考とする。

・ 「単純調査業務」の例

各部門共通	単純なデータ収集整理業務 単純なデータ処理業務 書類編集的な業務 文献収集業務
河川、砂防及び海岸	データ加工業務（降雨解析等） 不等流計算等の計算業務（システム開発を除く） 補償数量の算出
道路	一般的な現地踏査
トンネル	クラック等変状の計測調査
環境	大気汚染、水質汚濁、騒音、振動等調査・分析方法がJ I S 等で規定されている測定業務

設計業務等成績採点表

(1) 測量業務 ①監督員

(1/3)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	～	0.4	0.2		
提案力 改善力	業務着手段階における業務特性等の考慮	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・作業着手段階において、当該作業の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。 ※総合評価方式での提案内容についても評価を行う。以下同様とする。
	業務遂行段階における提案	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・作業遂行段階で新たな視点からの提案がなされた。
	業務遂行上必要となる課題の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・当該作業で多面的な視点から課題が抽出された。 <input type="checkbox"/> ・抽出課題と共に、今後実施すべき検討事項・方針等が提案された。
	業務内容等改善の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・作業の作業効率を向上させる提案が、自主的になされた。 <input type="checkbox"/> ・作業の内容・精度を向上させる提案が、自主的になされた。
	小 計	100	①						
プロセス評価 専門技術力 業務執行技術力	目的と内容の理解	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・作業計画書に必要な事項が記載されていた。(総合評価方式の技術提案を含む。) <input type="checkbox"/> ・作業計画書に当該作業の目的、内容が記載または反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・作業計画書に、作業内容を具体化する記述があった。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該作業と関連する他の作業、事業が作業計画書に反映されていた。
	必要情報の把握	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.5」、" =2⇒「0.8」 " =3⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・作業実施の各段階で、入手した資料を理解し活用していた。 <input type="checkbox"/> ・作業遂行段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> ・作業遂行段階で、当該作業に役立つ情報が自主的に提供された。
	作業項目 作業手法	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.5」、" =2⇒「0.8」 " =3⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・作業項目は、特記仕様書等の設計図書の内容を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された作業手法の技術的内容は、作業の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・作業目的に照らし必要な作業項目が不足無く設定され、作業項目間の整合も図られていた。
	打ち合わせ資料の内容	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.5」、" =2⇒「0.8」 " =3⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に大きなミスがなかった。 <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に、作業を進めるにあたっての課題等が適切に盛り込まれていた。 <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に、作業を進めるにあたっての課題解決策や提案等が適切に盛り込まれていた。
	十分な技術力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.5」、" =2⇒「0.8」 " =3⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・作業に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該作業固有の条件に対応可能な十分な技術力を有し、作業に応じた機器等が配置されていた。 <input type="checkbox"/> ・作業遂行段階において、発生した課題や発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。
	小 計	100	①						

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			優		標準	劣				
			1.0	0.8	～	0.4	0.2			
プロセス評価 管理技術力	工程管理能力	実施手順 工程計画	30	評価細目チェック数⇒「0.2」 ＃1⇒「0.4」、＃2⇒「0.6」 ＃3⇒「0.8」、＃4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・契約書等に記載された期限以内に工程表が提出され、速やかに作業の着手がなされた。 <input type="checkbox"/> ・作業計画書の実施方針及び作業工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・作業計画書の実施方針又は詳細な工程表には、作業実施上のポイントとなる工程目標等が具体的に示されていた。 <input type="checkbox"/> ・作業項目間の実施手順等が適切に計画されていた。	
		実施体制	10	評価細目チェック数⇒「0.2」 ＃1⇒「0.6」、＃2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・契約図書に基づき期限以内に、作業計画書が提出された。 <input type="checkbox"/> ・作業計画書に示された作業組織計画に基づく実施体制により、作業が履行された。
		打合せ内容の理解、記録	20	評価細目チェック数⇒「0.2」 ＃1⇒「0.4」、＃2⇒「0.6」 ＃3⇒「0.8」、＃4⇒「1.0」						
		工程管理	40	評価細目チェック数⇒「0.2」 ＃1⇒「0.4」、＃2⇒「0.6」 ＃3⇒「0.8」、＃4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・指示や注意を行う必要のあるような工程の遅れや、履行期限内に納品されない等はなかった。 <input type="checkbox"/> ・設計図書や指示に基づき、作業状況の報告、履行報告等を適切な時期に提出していた。 <input type="checkbox"/> ・関連する他の業務や工事等の工程に影響を及ぼすことなく完了できた。 <input type="checkbox"/> ・履行中のポイントとなる工程目標等も含め、全体を通して工程計画どおり完了できた。
	小計	100	①							
	品質管理能力	ミス防止の実施	100	評価細目チェック数⇒「0.6」 ＃1⇒「0.8」、＃2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・チェックリスト等の品質管理の記録により、適切に品質の管理がされたことを確認できた。 <input type="checkbox"/> ・品質管理のためのシステム（ISO9001等）が構築されている部署で作業が行われ、かつ、それらの成果への反映について確認できた。	
		小計	100	①						
	迅速性 弾力性 調整能力	当初計画の変更	60	評価細目チェック数⇒「0.6」 ＃1⇒「0.8」、＃2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・作業遂行中に生じた、工程計画や作業内容の変更に、または監督員の指示等に迅速に対応した。 <input type="checkbox"/> ・その結果生じた作業内容（対応）が特に優れていた。	
		関連事業者間の調整	40	評価細目チェック数⇒「0.6」 ＃1⇒「0.8」、＃2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示、または発注者との協議結果に基づき、関連事業者間の調整に係わる提案資料が作成された。 <input type="checkbox"/> ・その作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。
		小計	100	①						

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			優		標準	劣				
			1.0	0.8	～	0.4	0.2			
プロセス評価	コミュニケーション力	説明力 プレゼンテーション力	理解しやすい説明 プレゼンテーション (資料)	30	評価細目チェック数⇒「0.2」 ＃1⇒「0.6」、＃2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・図表等を用いるなど資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の要約が作成されており、容易に内容を捉えることができた。
			理解しやすい説明 プレゼンテーション (対応)	30	評価細目チェック数⇒「0.2」 ＃1⇒「0.5」、＃2⇒「0.8」 ＃3⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされた、又は即答できない場合には回答期限が提示された。 <input type="checkbox"/> ・一般論と当該作業固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。
			説明を補う努力	20	評価細目チェック数⇒「0.2」 ＃1⇒「0.6」、＃2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力されていた。 <input type="checkbox"/> ・相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。
			円滑な業務遂行への努力	20	評価細目チェック数⇒「0.6」 ＃1⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・密に作業の進捗状況等が発注者に報告されていた。
			小計	100	①					
	取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	責任感 積極性	100	評価細目チェック数⇒「0.2」 ＃1⇒「0.5」、＃2⇒「0.8」 ＃3⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・現場代理人、主任技術者として、責任逃れの言動は無かった。 <input type="checkbox"/> ・打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。 <input type="checkbox"/> ・作業遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。
			小計	100	①					
	結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数⇒「0.2」 ＃1⇒「0.5」、＃2⇒「0.8」 ＃3⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・作業遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・作業成果は、作業目的に照らし満足できる内容のものであった。
			的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数⇒「0.2」 ＃1⇒「0.4」、＃2⇒「0.6」 ＃3⇒「0.8」、＃4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、作業遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、作業遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。
			ミスの有無	30	評価細目チェック数⇒「0.2」 ＃1⇒「0.5」、＃2⇒「0.8」 ＃3⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・チェック方法に努力と工夫が見られた成果品であった。 <input type="checkbox"/> ・誤字・脱字、表記等、軽微なミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> ・必要書類も整備されていた。
小計			100	①						

設計業務等成績採点表

(1) 測量業務

②班長又は課長

(1/1)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	~	0.4	0.2		
プロセス評価	業務執行技術力	業務執行技術力	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・当該作業の目的と内容の理解について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該作業に必要な情報の把握について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該作業に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該作業の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。
		小計	100	②					
	取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	責任感 積極性 倫理観	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.6」、// =2⇒「1.0」				
	小計	100	②						

業務執行に係る過失に伴う減点	業務執行上の過失	評価細目チェック数1つ毎に3点減点	⑥					<input type="checkbox"/> ・業務執行上、指摘又は指導等を行ったが、改善されなかった。 <input type="checkbox"/> ・関係者から苦情が寄せられる等、問題が認められた。又は、問題発生時の情報連絡等、対応が適切に行われなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務処理のミスにより、工期内に大きな手戻りが生じた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施体制に問題があった。 <input type="checkbox"/> ・その他（理由： ）
	守秘性に係る過失	評価細目チェック数1つ毎に3点減点（チェックは1つまで）	⑦					<input type="checkbox"/> ・業務に関する情報漏洩があり、受注者の責任によるものと発注者が判断した。 <input type="checkbox"/> ・その他（理由： ）

設計業務等成績採点表

(1) 測量業務 ③検査員

(1/1)

評価項目		評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
				優		標準		劣			
				1.0	0.8	～	0.4	0.2			
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	作業項目 作業手法	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 # =1⇒「0.5」、# =2⇒「0.8」 # =3⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・作業項目は、特記仕様書等の設計図書項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された作業手法の技術的内容は、作業の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・作業目的に照らし必要な作業項目が不足無く設定され、作業項目間の整合も図られていた。
			十分な技術力	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 # =1⇒「0.5」、# =2⇒「0.8」 # =3⇒「1.0」						
		小計	100						③		
	コミュニケーション力	説明力 協調性 プレゼンテーション力	説明力 協調性 プレゼンテーション力	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 # =1⇒「0.4」、# =2⇒「0.6」 # =3⇒「0.8」、# =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされ、一般論と当該作業固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。 <input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力され、相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・主任技術者による説明が十分なされた。
			小計	100							③
	結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 # =1⇒「0.5」、# =2⇒「0.8」 # =3⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・作業遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・作業成果は、作業目的に照らし満足できる内容のものであった。
的確なとりまとめ			30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 # =1⇒「0.4」、# =2⇒「0.6」 # =3⇒「0.8」、# =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、作業遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、作業遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。		
ミスの有無			30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 # =1⇒「0.4」、# =2⇒「0.6」 # =3⇒「0.8」、# =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・チェック方法に努力と工夫が見られた成果品であった。 <input type="checkbox"/> ・成果品の品質に大きく影響しない（簡易に修正できる）表記・計算等のミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> ・誤字・脱字、表記等、軽微なミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> ・必要書類等も整備されていた。		
小計			100						③		

設計業務等成績採点表

(2) 地質調査、単純調査等業務 ①監督員

(1/3)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優 標準 劣						
			1.0	0.8	~	0.4	0.2		
提案力 改善力	業務着手段階における業務特性等の考慮	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務着手段階において、当該業務の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。 ※総合評価方式での提案内容についても評価を行う。以下同様とする。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で新たな視点からの提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・当該業務で多面的な視点から課題が抽出された。 <input type="checkbox"/> ・抽出課題と共に、今後実施すべき検討事項・方針等が提案された。 <input type="checkbox"/> ・業務の作業効率を向上させる提案が、自主的になされた。 <input type="checkbox"/> ・業務の内容・精度を向上させる提案が、自主的になされた。	
	業務遂行段階における提案	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「1.0」						
	業務遂行上必要となる課題の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」						
	業務内容等改善の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」						
	小 計	100	①						
プロセス評価 専門技術力 業務執行技術力	目的と内容の理解	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務（作業）計画書に必要事項が記載されていた。（総合評価方式の技術提案を含む。） <input type="checkbox"/> ・業務（作業）計画書に当該業務の目的、内容が記載または反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務（作業）計画書に、業務内容を具体化する記述があった。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が業務計画書に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施の各段階で、入手した資料を理解し活用していた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で、当該業務に役立つ情報が自主的に提供された。 <input type="checkbox"/> ・業務項目は、特記仕様書等の設計図書項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された業務手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・業務目的に照らし必要な業務項目が不足無く設定され、業務項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に大きなミスがなかった。 <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に、業務を進めるにあたっての課題等が適切に盛り込まれていた。 <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に、業務を進めるにあたっての課題解決策や提案等が適切に盛り込まれていた。 <input type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において、発生した課題や発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。	
	必要情報の把握	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.5」、" =2⇒「0.8」 " =3⇒「1.0」						
	業務項目 業務手法	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.5」、" =2⇒「0.8」 " =3⇒「1.0」						
	打ち合わせ資料の内容	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.5」、" =2⇒「0.8」 " =3⇒「1.0」						
	十分な技術力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.5」、" =2⇒「0.8」 " =3⇒「1.0」						
	小 計	100	①						

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準	劣			
			1.0	0.8	～	0.4	0.2		
プロセス評価 管理技術力	工程管理能力	実施手順 工程計画	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・契約書等に記載された期限以内に工程表が提出され、速やかに業務の着手がなされた。 <input type="checkbox"/> ・業務（作業）計画書の実施方針及び調査（作業）工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務（作業）計画書の実施方針又は詳細な工程表には、業務実施上のポイントとなる工程目標等が具体的に示されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務（作業）項目間の実施手順等が適切に計画されていた。
		実施体制	10	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.6」、" =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・契約図書に基づき期限以内に、業務（作業）計画書が提出された。 <input type="checkbox"/> ・業務（作業）計画書に示された調査（作業）組織計画に基づく実施体制により、業務が履行された。
		打合せ内容の理解、記録	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿が、打合せ後速やかに提出された。 <input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿の記載内容が打ち合わせ結果を適切に反映し、打合せ後の進め方や懸案事項等が的確に整理されていた。 <input type="checkbox"/> ・受注者内で意志疎通がなされ、指示や打ち合わせ事項が、その後の資料等に適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・打合せ後に、不明点等に対する問い合わせ等を発注者に行うことはなかった。（打合せ時に生じた不明点等の協議・確認が適切になされた。）
		工程管理	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・指示や注意を行う必要のあるような工程の遅れや、履行期限内に納品されない等はなかった。 <input type="checkbox"/> ・設計図書や指示に基づき、作業状況の報告、履行報告等を適切な時期に提出していた。 <input type="checkbox"/> ・関連する他の業務や工事等の工程に影響を及ぼすことなく完了できた。 <input type="checkbox"/> ・履行中のポイントとなる工程目標等も含め、全体を通して工程計画どおり完了できた。
	小計	100	①						
	品質管理能力	ミス防止の実施	100	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・チェックリスト等の品質管理の記録により、適切に品質の管理がされたことを確認できた。 <input type="checkbox"/> ・品質管理のためのシステム（ISO9001等）が構築されている部署で業務が行われ、かつ、それらの成果への反映について確認できた。
		小計	100	①					
	迅速性 弾力性 調整能力	当初計画の変更	60	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務遂行中に生じた、工程計画や業務内容の変更、または監督員の指示等に迅速に対応した。 <input type="checkbox"/> ・その結果生じた検討内容（対応）が特に優れていた。
		関連事業者間の調整	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示、または発注者との協議結果に基づき、関連事業者間の調整に係わる提案資料が作成された。 <input type="checkbox"/> ・その作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。
		小計	100	①					

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準	劣			
			1.0	0.8	～	0.4	0.2		
プロセス評価	コミュニケーション力 説明力 協調性 プレゼンテーション力	理解しやすい説明 プレゼンテーション (資料)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.6」、#2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・図表等を用いるなど資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の要約が作成されており、容易に内容を捉えることができた。
		理解しやすい説明 プレゼンテーション (対応)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.5」、#2⇒「0.8」 #3⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされた、又は即答できない場合には回答期限が提示された。 <input type="checkbox"/> ・一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。
		説明を補う 努力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.6」、#2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力されていた。 <input type="checkbox"/> ・相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。
		円滑な業務 遂行への努力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #1⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・密に業務の進捗状況等が発注者に報告されていた。
	小 計	100	①						
プロセス評価	取組姿勢 責任感 積極性 倫理観	責任感 積極性	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.5」、#2⇒「0.8」 #3⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・現場代理人、主任技術者（管理技術者、照査技術者）として、責任逃れの言動は無かった。 <input type="checkbox"/> ・打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。
		小 計	100	①					
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.5」、#2⇒「0.8」 #3⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。
		的確な とりまとめ	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。
		ミスの有無	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.5」、#2⇒「0.8」 #3⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・チェック方法に努力と工夫が見られた成果品であった。 <input type="checkbox"/> ・誤字・脱字、表記等、軽微なミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> ・必要書類も整備されていた。
	小 計	100	①						

設計業務等成績採点表

(2) 地質調査、単純調査等業務 ②班長又は課長

(1/1)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	～	0.4	0.2		
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	100	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・当該業務の目的と内容の理解について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要な情報の把握について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。
		小計		100	②				
	取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	100	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.6」、〃=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・当該業務遂行にあたって、取り組みへの積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行において、主任技術者（管理技術者）として十分に役割を果たし、業務を完成させた。
		小計		100	②				

業務執行に係る過失に伴う減点	業務執行上の過失	評価細目チェック数1つ毎に3点減点	⑥	<input type="checkbox"/> ・業務執行上、指摘又は指導等を行ったが、改善されなかった。 <input type="checkbox"/> ・関係者から苦情が寄せられる等、問題が認められた。又は、問題発生時の情報連絡等、対応が適切に行われなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務処理のミスにより、工期内に大きな手戻りが生じた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施体制に問題があった。 <input type="checkbox"/> ・その他（理由： ）
	守秘性に係る過失			

設計業務等成績採点表

(2) 地質調査、単純調査等業務 ③検査員

(1/1)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			標準							
			優	標準	劣	1.0	0.8			0.4
プロセス評価	業務執行技術力	業務項目 業務手法	50	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.5」、〃=2⇒「0.8」 〃=3⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務項目は、特記仕様書等の設計図書の内容を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された業務手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・業務目的に照らし必要な業務項目が不足無く設定され、業務（作業）項目間の整合も図られていた。	
		十分な技術力	50	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.5」、〃=2⇒「0.8」 〃=3⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において、発生した課題や発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。
		小計	100	③						
	コミュニケーション力	説明力 協調性 プレゼンテーション力	100	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされ、一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。 <input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力され、相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・主任技術者（管理技術者）による説明が十分なされた。	
		小計	100	③						
	結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.5」、〃=2⇒「0.8」 〃=3⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。
的確なとりまとめ			30	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						
ミスの有無			30	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						
小計			100	③						

設計業務等成績採点表

(3) 計画検討、解析等調査業務 ①監督員

(1/3)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準	劣			
			1.0	0.8	~	0.4	0.2		
提案力 改善力	業務着手段階における業務特性等の考慮	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務着手段階において、当該業務の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。 ※総合評価方式での提案内容についても評価を行う。以下同様とする。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で新たな視点からの提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・当該業務で多面的な視点から課題が抽出された。 <input type="checkbox"/> ・抽出課題と共に、今後実施すべき検討事項・方針等が提案された。 <input type="checkbox"/> ・業務の作業効率を向上させる提案が、自主的になされた。 <input type="checkbox"/> ・業務の内容・精度を向上させる提案が、自主的になされた。	
	業務遂行段階における提案	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「1.0」						
	業務遂行上必要となる課題の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」						
	業務内容等改善の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」						
	小計	100	①						
プロセス評価 専門技術力 業務執行技術力	目的と内容の理解	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務計画書に必要な事項が記載されていた。(総合評価方式の技術提案を含む。) <input type="checkbox"/> ・業務計画書に当該業務の目的、内容が記載または反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書に、業務内容を具体化する記述があった。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が業務計画書に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施の各段階で、入手した資料を理解し活用していた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で、当該業務に役立つ情報が自主的に提供された。 <input type="checkbox"/> ・検討項目は、特記仕様書等の設計図書の項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に大きなミスがなかった。 <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に、業務を進めるにあたっての課題等が適切に盛り込まれていた。 <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に、業務を進めるにあたっての課題解決策や提案等が適切に盛り込まれていた。 <input type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において、発生した課題や発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。	
	必要情報の把握	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.5」、" =2⇒「0.8」 " =3⇒「1.0」						
	検討項目 検討手法	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.5」、" =2⇒「0.8」 " =3⇒「1.0」						
	打ち合わせ資料の内容	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.5」、" =2⇒「0.8」 " =3⇒「1.0」						
	十分な技術力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.5」、" =2⇒「0.8」 " =3⇒「1.0」						
	小計	100	①						

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準	劣			
			1.0	0.8	～	0.4	0.2		
プロセス評価 管理技術力	工程管理能力	実施手順 工程計画	30	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・契約書等に記載された期限内以内に工程表が提出され、速やかに業務の着手がなされた。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書の実施方針及び業務工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書の実施方針又は詳細な工程表には、業務実施上のポイントとなる工程目標等が具体的に示されていた。 <input type="checkbox"/> ・作業（調査、検討、設計）項目間の実施手順等が適切に計画されていた。
		実施体制	10	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.5」、〃=2⇒「0.8」 〃=3⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・契約図書に基づき期限内以内に、業務計画書が提出された。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が履行された。 <input type="checkbox"/> ・配置された照査技術者は、業務内容に応じた技術者が配置され、適正に照査等が履行された。
		打合せ内容の 理解、記録	20	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿が、打合せ後速やかに提出された。 <input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿の記載内容が打ち合わせ結果を適切に反映し、打合せ後の進め方や懸案事項等が的確に整理されていた。 <input type="checkbox"/> ・受注者内で意志疎通がなされ、指示や打ち合わせ事項が、その後の資料等に適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・打合せ後に、不明点等に対する問い合わせ等を発注者に行うことはなかった。（打合せ時に生じた不明点等の協議・確認が適切になされた。）
		工程管理	40	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・指示や注意を行う必要のあるような工程の遅れや、履行期限内に納品されない等はなかった。 <input type="checkbox"/> ・設計図書や指示に基づき、作業状況の報告、履行報告等を適切な時期に提出していた。 <input type="checkbox"/> ・関連する他の業務や工事等の工程に影響を及ぼすことなく完了できた。 <input type="checkbox"/> ・履行中のポイントとなる工程目標等も含め、全体を通して工程計画どおり完了できた。
	小計	100	①						
	品質管理能力	ミス防止の 実施	100	評価細目チェック数⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・照査報告書、チェックリスト等の品質管理の記録により、適切に照査が実施されたことを確認できた。 <input type="checkbox"/> ・品質管理のためのシステム（ISO9001等）が構築されている部署で業務が行われ、かつ、それらの成果への反映について確認できた。
		小計	100	①					
	迅速性 弾力性 調整能力	当初計画の 変更	60	評価細目チェック数⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務遂行中に生じた、工程計画や業務内容の変更や、または監督員の指示等に迅速に対応した。 <input type="checkbox"/> ・その結果生じた検討内容（対応）が特に優れていた。
		関連事業者間の 調整	40	評価細目チェック数⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示、または発注者との協議結果に基づき、関連事業者間の調整に係わる提案資料が作成された。 <input type="checkbox"/> ・その作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。
		小計	100	①					

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			優		標準	劣				
			1.0	0.8	~	0.4	0.2			
プロセス評価	コミュニケーション力	説明力 プレゼンテーション力	理解しやすい説明 プレゼンテーション (資料)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.6」、#2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・図表等を用いるなど資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の要約が作成されており、容易に内容を捉えることができた。
			理解しやすい説明 プレゼンテーション (対応)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.5」、#2⇒「0.8」 #3⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされた、又は即答できない場合には回答期限が提示された。 <input type="checkbox"/> ・一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。
			説明を補う 努力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.6」、#2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力されていた。 <input type="checkbox"/> ・相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。
			円滑な業務 遂行への努力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #1⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・密に業務の進捗状況等が発注者に報告されていた。
			小 計	100						①
	取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	責任感 積極性	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.5」、#2⇒「0.8」 #3⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・管理技術者、照査技術者として、責任逃れの言動は無かった。 <input type="checkbox"/> ・打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。
			小 計	100						①
	結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.5」、#2⇒「0.8」 #3⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。
			的確な とりまとめ	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。
			ミスの有無	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.5」、#2⇒「0.8」 #3⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・チェック方法に努力と工夫が見られた成果品であった。 <input type="checkbox"/> ・誤字・脱字、表記等、軽微なミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> ・必要書類も整備されていた。
小 計			100						①	

設計業務等成績採点表

(3) 計画検討、解析等調査業務

②班長又は課長

(1/1)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準	劣			
			1.0	0.8	～	0.4	0.2		
プロセス評価	専門技術力 業務執行技術力	業務執行技術力	100	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・当該業務の目的と内容の理解について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要な情報の把握について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。
		小計		100	②				
プロセス評価	取組姿勢 責任感 積極性 倫理観	責任感 積極性 倫理観	100	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.6」、〃=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・当該業務遂行にあたって、取り組みへの積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行において、管理技術者及び照査技術者として十分に役割を果たし、業務を完成させた。
		小計		100	②				

業務執行に係る過失に伴う減点	業務執行上の過失	評価細目チェック数1つ毎に3点減点	⑥	<input type="checkbox"/> ・業務執行上、指摘又は指導等を行ったが、改善されなかった。 <input type="checkbox"/> ・関係者から苦情が寄せられる等、問題が認められた。又は、問題発生時の情報連絡等、対応が適切に行われなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務処理のミスにより、工期内に大きな手戻りが生じた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施体制に問題があった。 <input type="checkbox"/> ・その他（理由： ）				
	守秘性に係る過失	評価細目チェック数1つ毎に3点減点（チェックは1つまで）		⑦	<input type="checkbox"/> ・業務に関する情報漏洩があり、受注者の責任によるものと発注者が判断した。 <input type="checkbox"/> ・その他（理由： ）			

設計業務等成績採点表

(3) 計画検討、解析等調査業務

③検査員

(1/1)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目			
			優		標準		劣					
			1.0	0.8	~	0.4	0.2					
プロセス評価	業務執行技術力	検討項目 検討手法	50	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.5」、〃=2⇒「0.8」 〃=3⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・検討項目は、特記仕様書等の設計図書の内容を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。		
		十分な技術力		50	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.5」、〃=2⇒「0.8」 〃=3⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において、発生した課題や発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。	
	小計	100	③									
	コミュニケーション力	説明力 協調性 プレゼンテーション力	100	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・質問に対する的確な回答がなされ、一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。 <input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力され、相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・管理技術者及び照査技術者による説明が十分なされた。		
		小計		100	③							
	結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。	
的確なとりまとめ			30		評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」							<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。
ミスの有無					30	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						
小計			100			③						

⑨ 瑕疵修補契約不適合又は損害賠償による減点

設計業務等成績採点表

(4) 設計業務 ①監督員

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優 標準 劣						
			1.0	0.8	~	0.4	0.2		
提案力 改善力	業務着手段階における業務特性等の考慮	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務着手段階において、当該業務の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・さらに当該業務の特性を考慮しつつ、新たに、より高度な手法・技術に関する提案がなされた。 ※総合評価方式での提案内容についても評価を行う。以下同様とする。
	業務遂行段階における提案	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で新たな視点からの提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・さらに関連する多面的な視点から検討された提案がなされた。
	業務遂行上必要となる課題の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・当該業務で多面的な視点から課題が抽出された。 <input type="checkbox"/> ・抽出課題と共に、今後実施すべき検討事項・方針等が提案された。
	業務内容等改善の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務の作業効率を向上させる提案が、自主的になされた。 <input type="checkbox"/> ・業務の内容・精度を向上させる提案が、自主的になされた。
	小 計	100						①	
プロセス評価 専門技術力 業務執行技術力	目的と内容の理解	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務計画書に必要な事項が記載されていた。(総合評価方式の技術提案を含む。) <input type="checkbox"/> ・業務計画書に当該業務の目的、内容が記載または反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書に、業務内容を具体化する記述があった。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が業務計画書に反映されていた。
	必要情報の把握	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.5」、" =2⇒「0.8」 " =3⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務実施の各段階で、入手した資料を理解し活用していた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で、当該業務に役立つ情報が自主的に提供された。
	検討項目 検討手法	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・検討項目は、特記仕様書等の設計図書の項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された業務手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。
	打ち合わせ資料の内容	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.5」、" =2⇒「0.8」 " =3⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に大きなミスがなかった。 <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に、業務を進めるにあたっての課題等が適切に盛り込まれていた。 <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に、業務を進めるにあたっての課題解決策や提案等が適切に盛り込まれていた。
	十分な技術力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.5」、" =2⇒「0.8」 " =3⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において、発生した課題や発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。
	小 計	100						①	

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目		
			優		標準	劣					
			1.0	0.8	～	0.4	0.2				
プロセス評価 専門技術力	施工時への配慮	施工に関する一般的な知識	60	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・設計、図面作成において留意すべき、施工に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法の検討において一般的に留意すべき点を理解していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法の内容及び長所・短所に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法が周辺環境におよぼす一般的な影響を理解していた。	
		施工条件の把握	40	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・当該地点における施工上の制約条件や問題点を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・当該地域の環境特性を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・発注者の施工に係わる要求事項を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・契約図書及び発注者に指示された施工に係わる関係機関等の情報を把握した。	
		小計	100							①	
	コスト把握能力	コスト把握能力	100	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・工事に関するコストを把握していた。 <input type="checkbox"/> ・現地条件などの固有条件がコストに及ぼす影響を理解していた。 <input type="checkbox"/> ・コスト縮減に係わる提案があった。 <input type="checkbox"/> ・このうち、ライフサイクルコストや新技術・新工法等の総合的なコストを念頭においたコスト縮減に係わる提案があった。	
		小計	100							①	
	工程管理能力	実施手順 工程計画	実施手順	30	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・契約書等に記載された期限以内に工程表が提出され、速やかに業務の着手がなされた。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書の実施方針及び業務工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書の実施方針又は詳細な工程表には、業務実施上のポイントとなる工程目標等が具体的に示されていた。 <input type="checkbox"/> ・作業（調査、検討、設計）項目間の実施手順等が適切に計画されていた。
			実施体制	10	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.5」、〃=2⇒「0.8」 〃=3⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・契約図書に基づき期限以内に、業務計画書が提出された。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が履行された。 <input type="checkbox"/> ・配置された照査技術者は、業務内容に応じた技術者が配置され、適正に照査等が履行された。
		打合せ内容の 理解、記録	打合せ内容の理解、記録	20	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿が、打合せ後速やかに提出された。 <input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿の記載内容が打ち合わせ結果を適切に反映し、打合せ後の進め方や懸案事項等が的確に整理されていた。 <input type="checkbox"/> ・受注者内で意志疎通がなされ、指示や打ち合わせ事項が、その後の資料等に適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・打合せ後に、不明点等に対する問い合わせ等を発注者に行うことはなかった。（打合せ時に生じた不明点等の協議・確認が適切にされた。）
			工程管理	40	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・指示や注意を行う必要のあるような工程の遅れや、履行期限内に納品されない等はなかった。 <input type="checkbox"/> ・設計図書や指示に基づき、作業状況の報告、履行報告等を適切な時期に提出していた。 <input type="checkbox"/> ・関連する他の業務や工事等の工程に影響を及ぼすことなく完了できた。 <input type="checkbox"/> ・履行中のポイントとなる工程目標等も含め、全体を通して工程計画どおり完了できた。
		品質管理能力	ミス防止の実施	100	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.5」、〃=2⇒「0.8」 〃=3⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務計画書等に、適切な照査計画、照査体制等が記載されていた。 <input type="checkbox"/> ・照査報告書等の品質管理の記録により、適切に照査が実施されたことを確認できた。 <input type="checkbox"/> ・品質管理のためのシステム（ISO9001等）が構築されている部署で業務が行われ、かつ、それらの成果への反映について確認できた。
小計			100						①		

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目			
			優		標準	劣						
			1.0	0.8	～	0.4	0.2					
管理技術力	迅速性 弾力性 調整能力	当初計画の変更	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務遂行中に生じた、工程計画や業務内容の変更、または監督員の指示等に迅速に対応した。 <input type="checkbox"/> ・その結果生じた検討内容(対応) が特に優れていた。		
		関連事業者間の調整		30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示、または発注者との協議結果に基づき、関連事業者間の調整に係わる提案資料が作成された。 <input type="checkbox"/> ・その作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。	
		地元住民との合意形成			30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示、または発注者との協議結果に基づき、地元住民等との合意形成(円滑な業務履行の確保に資する地元等への配慮等を含む)に係わる資料が作成された。 <input type="checkbox"/> ・その作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。
	小計	100						①				
プロセス評価	説明力 協調性 プレゼンテーション力	理解しやすい説明 プレゼンテーション(資料)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.6」、" =2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・図表等を用いるなど資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の要約が作成されており、容易に内容を捉えることができた。		
		理解しやすい説明 プレゼンテーション(対応)		30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.5」、" =2⇒「0.8」 " =3⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされた、又は即答できない場合には回答期限が提示された。 <input type="checkbox"/> ・一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。	
		説明を補う努力	20		評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.6」、" =2⇒「1.0」							<input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力されていた。 <input type="checkbox"/> ・相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。
		円滑な業務遂行への努力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・密に業務の進捗状況等が発注者に報告されていた。		
	小計	100						①				

評価項目			評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
					優		標準		劣		
					1.0	0.8	～	0.4	0.2		
プロセス評価	取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	責任感 積極性	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.5」、" =2⇒「0.8」 " =3⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・管理技術者、照査技術者として、責任逃れの言動は無かった。 <input type="checkbox"/> ・打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。
			小計	100	①						
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.5」、" =2⇒「0.8」 " =3⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。
			的確な とりまとめ	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。
			ミスの有無	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.5」、" =2⇒「0.8」 " =3⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・チェック方法に努力と工夫が見られた成果品であった。 <input type="checkbox"/> ・誤字・脱字、表記等、軽微なミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> ・必要書類も整備されていた。
			小計	100	①						

設計業務等成績採点表

(4) 設計業務

②班長又は課長

(1/1)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準	劣			
			1.0	0.8	～	0.4	0.2		
プロセス評価	業務執行技術力	業務執行技術力	100	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・当該業務の目的と内容の理解について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要な情報の把握について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。
		小計		100	②				
プロセス評価	責任感 積極性 倫理観	責任感 積極性 倫理観	100	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.6」、〃=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・当該業務遂行にあたって、取り組みへの積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行において、管理技術者及び照査技術者として十分に役割を果たし、業務を完成させた。
		小計		100	②				

業務執行に係る過失に伴う減点	業務執行上の過失	評価細目チェック数1つ毎に3点減点	⑥	<input type="checkbox"/> ・業務執行上、指摘又は指導等を行ったが、改善されなかった。 <input type="checkbox"/> ・関係者から苦情が寄せられる等、問題が認められた。又は、問題発生時の情報連絡等、対応が適切に行われなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務処理のミスにより、工期内に大きな手戻りが生じた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施体制に問題があった。 <input type="checkbox"/> ・その他（理由： ）
	守秘性に伴う過失	評価細目チェック数1つ毎に3点減点（チェックは1つまで）		⑦

設計業務等成績採点表

(4) 設計業務 ③検査員

(1/1)

評価項目		評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
				優 標準 劣							
				1.0	0.8	～	0.4	0.2			
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	検討項目 検討手法	50	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.5」、〃=2⇒「0.8」 〃=3⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・検討項目は、特記仕様書等の設計図書の内容を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。
			十分な技術力	50	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.5」、〃=2⇒「0.8」 〃=3⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において、発生した課題や発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。
		小計	100	③							
	コミュニケーション力	説明力 協調性 プレゼンテーション力	説明力 協調性 プレゼンテーション力	100	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・質問に対する的確な回答がなされ、一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。 <input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力され、相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・管理技術者及び照査技術者による説明が十分なされた。
			小計	100	③						
		結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					
的確なとりまとめ	30			評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。		
ミスの有無	30			評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・チェック方法に努力と工夫が見られた成果品であった。 <input type="checkbox"/> ・成果品の品質に大きく影響しない（簡易に修正できる）表記・計算等のミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> ・誤字・脱字、表記等、軽微なミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> ・必要書類等も整備されていた。		
小計	100			③							

別記2

設計業務等採点基準(建築)

1. 評定の対象

営繕工事に係る設計等委託業務

- 1) 建築設計業務(建築意匠、建築構造、電気設備、機械設備の設計業務及び積算業務をいう。)
- 2) 設計意図を請負者等に正確に伝えるために行う業務
- 3) 建築又は建築設備に関する診断業務

2. 評定の方法

- 1) 評定者は、評定を行おうとする業務(以下「対象業務」という。)について、別添の採点表により評定を行うものとし、評価項目、評価の視点及び評価細目の変更、追加、削除並びに配点の変更は行わないものとする。
- 2) 評定は、業務毎の採点結果を基にして行う。
- 3) 評定の結果は、別記第1号様式の2(第5関係)に定める設計業務等成績調書(以下「評定表」という。)に記録するものとする。

3. 評価項目

評価項目は、全ての業務に共通して必要となる基礎的な内容に関する評価項目(以下「基礎項目」という。)及び、創意工夫に関する評価項目(以下「創意工夫項目」という。)とし、評価項目の配点は表-1のとおりとする。

表-1 評価項目

項目	評価分類	評価項目	評価の視点	配点		
				班長(又は課長)・監督員	検査員	
基礎項目	業務の実施能力	業務実施体制	実施体制	1	—	
		管理技術者の能力 (業務全体に関する評価)	業務の全体把握	0.5	—	
			工程管理(全体)	0.5	—	
			取組み姿勢、責任感の強さ	0.5	—	
			説明力(プレゼンテーション力)、協調性	0.5	—	
		主任担当技術者の能力 (担当分野に関する評価)	他分野との調整	0.5	—	
			工程管理	0.5	—	
			取組み姿勢、責任感の強さ	0.5	—	
	説明力(プレゼンテーション力)、協調性		0.5	—		
	業務の実施状況	業務履行中の説明資料(途中成果物)に関する評価	記載の程度	2	—	
			途中成果物の内容	2	—	
		調整及び説明、対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録	1	—	
			指示、協議事項への対応	1	—	
			与条件の理解、円滑な業務遂行、技術的検討	1.5	—	
			与条件の理解、業務への反映(設計提案)	1.5	—	
	業務目的の達成度	業務目的の達成度	仕様書、基準類の理解	1	—	
			記載の程度	4	4	
			成果物の内容 (積算業務、診断業務では評価しない)	4	4	
			資料等の整理、指示、協議事項への対応	—	4	
	小計				23	12
	合計				35	
	※積算業務、診断業務を単独で発注する場合は、小計、合計が異なる。					
	創意工夫項目	業務の実施状況	調整及び説明、対応の迅速性	設計提案等の説明(プレゼンテーション力)	1	—
提案力、業務執行技術力			創意工夫、積極的な提案	1.5	—	
			専門的な知識、法令等の理解、特定行政庁等との調整	1.5	—	
事業目的の達成度		課題への対応	物理的条件、社会的条件	2	2	
			要望、コスト	2	2	
小計				8	4	
合計				12		

4. 評定点の種別

1) 評定点の種別は、業務評定点(総合点及び基礎点)及び管理技術者評定点とし、各評定点の内容は以下による。ただし、創意工夫の余地の小さい業務については、創意工夫項目の採点を行わないものとし、総合点と基礎点は同一の点数になる。

- ① 総合点:基礎項目及び創意工夫項目の採点結果から求められる評定点
(「瑕疵修補又は損害賠償等による減点」が行われた場合は、当該点数を減ずる。)
- ② 基礎点:基礎項目の採点結果から求められる評定点
- ③ 管理技術者評定点:管理技術者に係る評価項目に対する採点結果から求められる評定点

2) 対象業務に関する創意工夫の余地の大小の判断基準は次による。

創意工夫の余地の大きい業務は、次のいずれかを満たす業務とし、創意工夫の余地の小さい業務は、当該業務以外の業務とする。

- ① 一級建築士でなければならない設計、もしくは一級建築士又は二級建築士でなければならない設計(設計の一部のみを発注する場合を除く)
- ② 上記①以外の業務のうち、業務の内容が高度な知識又は高度な構想力もしくは応用力を必要とする業務

5. 検査員及び班長又は課長・監督員の採点

検査員及び班長又は課長・監督員の採点は、次によるものとする。

- 1) 検査員は、採点表の③検査員用(各分野)により採点を行う。
- 2) 班長又は課長は、採点表の①班長又は課長用により採点を行う。
- 3) 監督員(各分野)は、採点表の②-2監督員用(各分野)により採点を行う。

6. 評定点の算出

評定点の算出は、採点を行った検査員又は、班長又は課長・監督員(以下「評定者」という。)の採点結果に基づき、次の方法により行うものとする。

- 1) 業務内容に応じて、次の考え方により、各評定者の配点比率を設定する。
各分野の班長又は課長・監督員の加減点数の配点比率を、合計が1.0になるように業務内容に応じて適切に設定する。次に班長又は課長の配点比を、班長又は課長の配点が監督員のいずれの配点も下回らないような最小の比率で設定する。なお、班長又は課長の配点比率は、少数点以下第3位を四捨五入した数値とする。各分野の検査員の配点比率については、班長又は課長・監督員のそれと同じとする。(表-2参照)
- 2) 各評定者の項目毎の配点は、表-1の評価項目毎の配点に上記1)で設定した配点比率を乗じて算出する。
- 3) 各評定者の採点結果は、採点の対象項目の配点に得点率を乗じた値を合計して算出する。
- 4) 基礎点:基礎項目に対する評定者全員の採点結果の合計値を、65点(標準点)に加算して算出する。ただし、積算業務や診断業務を単独で発注する場合には、当該合計値を35点満点に換算した値を、65点(標準点)に加算して算出する。
- 5) 総合点:創意工夫項目及び基礎項目に対する評定者全員の採点結果の合計値を35点満点に換算した値を、65点(標準点)に加算して算出する。
- 6) 管理技術者の評定点:管理技術者に係る評価項目に対する評定者全員の採点結果の合計値を35点満点を35点満点に換算した値を、65点(標準点)に加算して算出する。
- 7) 基礎点、総合点、管理技術者の評定点は、小数点以下四捨五入した整数とする。

【参考:評定点の算出式】

$$\begin{aligned} \text{(評定点)} = & \{ \text{(対象項目に対する採点結果の合計値)} \times \frac{35 \text{点}}{\text{対象項目に対する配点の合計(満点)}} \} \\ & + 65 \text{点(標準点)} \end{aligned}$$

表-2 発注方法による配点比率例

業務内容	班長又は課長	監督員(検査員)							
		建築			電気設備		機械設備		
		意匠	構造	積算	電気設備	積算	機械設備	積算	
創意工夫の余地の大きい業務新築	設計業務(設計・積算込)〈全分野〉	0.30	0.70						
	‐	0.300	0.150	0.100	0.150	0.075	0.150	0.075	
	‐	0.35	0.65						
	‐	0.35	‐	0.120	0.175	0.090	0.175	0.090	
	‐	0.45	0.55						
	‐	0.545	0.275	0.180	‐	‐	‐	‐	
	‐	0.55	0.45						
	‐	0.750	‐	0.250	‐	‐	‐	‐	
	‐	0.35	0.65						
	‐	‐	‐	‐	‐	0.335	0.165	0.335	0.165
設計業務(設計のみ)〈建築・設備〉	0.35	0.65							
‐	0.400	0.200	‐	0.200	‐	0.200	‐		
‐	0.40	0.60							
‐	0.500	‐	‐	0.250	‐	0.250	‐		
‐	0.50	0.50							
‐	0.665	0.335	‐	‐	‐	‐	‐		
創意工夫の余地の小さい業務新築	設計業務(設計・積算込)〈全分野〉	0.25	0.75						
	‐	0.300	0.150	0.100	0.150	0.075	0.150	0.075	
	‐	0.30	0.70						
	‐	0.350	‐	0.120	0.175	0.090	0.175	0.090	
	‐	0.40	0.60						
	‐	0.545	0.275	0.180	‐	‐	‐	‐	
	‐	0.45	0.55						
	‐	0.750	‐	0.250	‐	‐	‐	‐	
	‐	0.30	0.70						
	‐	‐	‐	‐	‐	0.335	0.165	0.335	0.165
設計業務(設計のみ)〈建築・設備分野〉	0.30	0.70							
‐	0.400	0.200	‐	0.200	‐	0.200	‐		
‐	0.35	0.65							
‐	0.500	‐	‐	0.250	‐	0.250	‐		
‐	0.40	0.60							
‐	0.665	0.335	‐	‐	‐	‐	‐		
積算業務(単独発注)〈建築分野のみ〉	0.55	0.45							
‐	‐	‐	‐	1.000	‐	‐	‐	‐	
設備改修工事の設計業務の例 (創意工夫の余地の大きい業務)	0.30	0.70							
	‐	0.300	‐	0.100	0.200	0.100	0.200	0.100	

7. 業務履行中に生じた事由による減点

対象業務の履行中に受注者に起因する過失及び事故等が発生し、当該業務に関し指名停止等の措置がとられた場合は、当該業務の総合点に対して表-3の1、表-3の2により減点することができる。

1) 過失に伴う減点

表-3の1 業務執行上に係る過失に伴う減点基準

減点数	業務執行上の過失
‐3点 /項目	業務執行上、指摘又は指導等を行ったが、改善されなかった
	関係者から苦情が寄せられる等、問題が認められた。又は、問題発生時の情報連絡等、対応が適切に行われなかった
	業務処理のミスにより、工期内に大きな手戻りが生じた
	業務実施体制に問題があった
	その他(理由を明記)

減点数	守秘性に伴う過失
どちらか1 項目のみ	‐3点 /項目
	業務に関する情報漏洩があり、受注者の責任によるものと発注者が判断した
	その他(理由を明記)

2) 事故等による減点

表-3の2 受託者に起因する事故等が発生した場合の減点基準

区分	口頭注意	文書注意	指名停止1ヶ月まで	指名停止が 1ヶ月を超える
減点数	-3点	-5点	-10点	-15点

8. 業務完了後に生じた事由による減点

引き渡された成果品が種類又は品質に関して契約に適合しないものであり、契約書の契約不適合責任条項等に記された手続きに従い、履行の追完もしくは代金減額又は損害賠償が実施された場合は、当該業務の総合点に対して、表-4より20点まで遡って減点することができる。

表-4 契約不適合又は損害賠償が実施された場合の減点基準

区分	契約不適合又は損害賠償の実施	故意又は重大な過失により 契約不適合又は損害賠償の実施
減点数	- 10点	- 20点

設計業務等成績採点表 (建築)

	評価項目	評価の視点 直接評価	創意工夫の 余地		班長 (又は課長)	監督員	検査員	
			大きい 業務	小さい 業務				
体制 評価	業務の実施能力	業務実施体制	実施体制、自主管理	●	●			
		管理技術者の能力 (業務全体に関する評価)	業務の全体把握 工程管理	●	●			
	(創意工夫の余地の大きい/小さい業務)	管理技術者評価 * 1	取組姿勢、責任感の強さ 説明力 (プレゼンテーション力)、協調性	●	●			
		主任担当技術者の能力 (担当分野に関する評価)	他分野との調整 工程管理	●	●			
			取組姿勢、責任感の強さ 説明力 (プレゼンテーション力)、協調性	●	●			
			取組姿勢、責任感の強さ 説明力 (プレゼンテーション力)、協調性	●	●			
	プロセス 評価	業務の実施状況	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	記載の程度 途中成果物の内容	●	●		
			調整及び説明、対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録 指示、協議事項への対応	●	●		
		(創意工夫の余地の小さい業務)		設計提案等の説明 (プレゼンテーション力)	●			
			与条件の理解、業務への反映 (設計提案)	与条件の理解、円滑な業務遂行、技術的検討	●	●		
			仕様書、基準類の理解	●	●			
			施工に関する一般的な知識	●	●			
			創意工夫、積極的な提案	●				
			専門的な知識、法令等の理解、特定行政庁等との調整	●				
結果 評価		業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度 成果物の内容	●	●		
				資料等の整理、指示、協議事項への対応	●	●		
	(創意工夫の余地の小さい業務)	課題への対応	物理的条件、社会的条件 要望、コスト	●				
				●				
評定者評定点の計算	各評定者得点	①						
	各評定者配点	②						
	各評定者評定点 (65 + 35 × ① ÷ ②)	③						
	評定者得点総計	(Σ①)						
	評定者配点総計	(Σ②)						
A 評定点計 (65 + 35 × Σ③ ÷ Σ②) (注1)								
B 業務執行上に係る過失に伴う減点 (業務履行中に生じた事由による)								
C 事故等による減点 (業務履行中に生じた事由による)								
D 契約不適合又は損害賠償による減点 (業務完了後に生じた事由による)								
管理技術者評定点								
総合評定点 = A + B + C + D								

注) 1. A 評定点計は、少数第一位を四捨五入し整数とする。
 2. 管理技術者評定点は、少数第一位を四捨五入し整数とする。
 3. 管理技術者が途中で変更になった場合は、管理技術者評定点の対象としない。

採点表 ①班長(又は課長)用

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優	やや	普通	やや	劣		
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務実施能力	業務実施体制	実施体制 自主管理	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1) 得点率						契約図書に基づき、実施体制を含む業務計画書等が期限内までに提出された 提出された実施体制は、業務を適切に遂行できるような構成及び人員配置となっていた 業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた 第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた
	管理技術者の能力	管理技術者としての責務	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.75) =2⇒「やや劣」(得点率-0.5) =3⇒「やや劣」(得点率-0.25) =4⇒「普通」(得点率±0) =5⇒「やや優」(得点率0.25) =6⇒「やや優」(得点率0.5) =7⇒「やや優」(得点率0.75) =8⇒「優」(得点率1) 得点率						業務の目的、内容及び業務の実施状況を把握していた 業務の目的、内容及び業務の実施状況を踏まえ、適時に適切な業務実施の方針を提示した 業務全体について、必要な工程管理を行った 発注者が十分な時間的余裕を持って実施状況の確認を行えるような工程管理を行った 打合せ等に参加し、状況を把握しつつ業務を統轄した 打合せ時などで自ら発言・提案を行い、積極的に配下の担当者を統率するなど、積極的に業務を統轄した 発注者に業務上必要な説明を行った 発注者が理解しやすいよう工夫して説明を行い、関係者と協調して成果をとりまとめた
	主任担当技術者の能力	主任担当技術者の役割	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.75) =2⇒「やや劣」(得点率-0.5) =3⇒「やや劣」(得点率-0.25) =4⇒「普通」(得点率±0) =5⇒「やや優」(得点率0.25) =6⇒「やや優」(得点率0.5) =7⇒「やや優」(得点率0.75) =8⇒「優」(得点率1) 得点率						担当分野に関して、他の分野との調整を図った 担当分野に関して、他の分野との調整が適切に行われ、十分な成果が得られた 担当分野について、必要な工程管理を行った 発注者が十分な時間的余裕を持って実施状況の確認を行えるような工程管理を行った 打合せ等に参加し、状況を把握しつつ担当業務を行った 打合せなどで自ら発言・提案を行うなどして、積極的に業務を行った 発注者に業務上必要な説明を行った 発注者が理解しやすいよう工夫して説明を行い、関係者と協調して成果をとりまとめた
	小計			/ ±100					
業務の実施状況	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1) 得点率						途中成果物は、理解しうる表現で最低限の記載(書き込み)があった 途中成果物には十分な記載(書き込み)があり、理解しやすいように表現が工夫されていた 工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)は無く、業務目的に沿った内容であった ミスはほとんど無く、発注者の意図が十分反映された内容となっていた
	調整及び説明 対応の迅速性	調整及び説明 対応の迅速性	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1) 得点率						打合せの結果や、発注者からの指示・協議事項に関する対応がなされた 打合せの結果や、発注者からの指示・協議事項に関する対応が迅速に行われた 打合せの結果や、発注者からの指示・協議事項への対応は、発注者の意図に沿ったものであった 打合せの結果や、発注者からの指示・協議事項への対応は、発注者の意図に十分応えるものであった
	与条件の理解 業務への反映 (設計提案)	与条件の理解 業務への反映 (設計提案)	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1) 得点率						与条件や必要な項目についての検討がなされた 検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に定めるものであった 業務を行う上で必要となる基準や法令類や施工方法等に関する知識を有していた 上記の知識が、設計内容に十分反映されていた
	小計			/ ±100					
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1) 得点率						成果物には最低限の記載(書き込み)があった 成果物には十分な記載(書き込み)があった 成果物の内容が理解しうる表現であった 成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた
		成果物の内容	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1) 得点率						成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた 成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった 成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた 成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた
		課題への対応	物理的条件 社会的条件 要望 コスト	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1) 得点率					-1
小計			/ ±100						
合計			/ ±100						
評定点			/ × 35 + 65 =						

※上表各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

業務執行上に係る過失に伴う減点	業務執行上の過失 (業務履行中に生じた事由による)	評価項目チェック数1つにつき3点減点	<input type="checkbox"/> 業務の執行上、指摘又は指導等を行ったが、改善されなかった。 <input type="checkbox"/> 関係者から苦情が寄せられる等、問題が認められた。又は、問題発生時の情報連絡等、対応が適切に行われなかった。 <input type="checkbox"/> 業務処理のミスにより、工期内に大きな手戻りが生じた。 <input type="checkbox"/> 業務実施体制に問題があった。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)
		減点数	
	守秘性に伴う過失 (業務履行中に生じた事由による)	評価項目チェック数1つにつき3点減点 (但し、チェックは1つまで)	<input type="checkbox"/> 業務に関する情報漏洩があり、受注者の責任によるものと発注者が判断した。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)
		減点数	
事故等による減点 (業務履行中に生じた事由による)		イ… -3点 ロ… -5点 ハ… -10点 (但し、チェックは1つまで) ニ… -15点	<input type="checkbox"/> イ 口頭注意 <input type="checkbox"/> ロ 文書注意 <input type="checkbox"/> ハ 指名停止1ヶ月まで <input type="checkbox"/> ニ 指名停止1ヶ月超える
		減点数	
契約不適合又は損害賠償による減点 (業務完了後に生じた事由による)		イ… -10点 (但し、チェックは1つまで) ロ… -20点	<input type="checkbox"/> イ 契約不履行又は損害賠償の実施 <input type="checkbox"/> ロ 故意又は重大な過失により契約不適合又は損害賠償の実施
		減点数	

※ 業務執行上に係る過失に伴う減点中守秘性に伴う過失、事故等による減点、契約不適合又は損害賠償による減点は、それぞれ1項目のみチェックする。2項目以上チェックするとERRORが出る。

採点表 ②-1監督員用(各分野)(建築意匠)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目															
			優	やや	普通	やや	劣																	
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0																	
業務実施体制	実施体制 自主管理	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	業務履行当初において、各業務分担に業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた	配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行出来る能力・人員数が確保されていた	業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた	第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた																		
							業務の全体把握	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	業務の目的及び内容を把握していた	業務の目的及び内容に沿った適切な方針を提示した	業務の実施状況を把握していた	業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した												
													工程管理	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた	当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった	必要な工程管理を行った	発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った						
																			取組姿勢 責任感の強さ	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	打合せ等に参加した	打合せ時の発言や提案が積極的になされた	業務を統轄した	強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した
管理技術者の能力 (業務全体に関する評価)	他分野との調整	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	担当分野に関して、他の分野との調整を図った	他の分野との調整はすみやかに行われた	他の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた	他の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた																		
							工程管理	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた	当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があった	担当分野について必要な工程管理を行った	発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った												
													取組姿勢 責任感の強さ	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	打合せ等に参加した	打合せ等において、発言や提案が積極的になされた	担当分野の成果物の取りまとめを行った	成果物の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた						
																			説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	分野別の業務の実施方針等に対する説明がなされた	説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった	発注者の意図を理解する姿勢が見られた	発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した
小計		-	/ ±100																					
業務実施状況	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	記載の程度	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	途中成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった	途中成果物には十分な記載(書き込み)があった	途中成果物の内容が理解しうる表現であった	途中成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた																	
								途中成果物の内容	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)は無かった	ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった、又はほとんど無かった	途中成果物は概ね業務の目的に沿った内容であった	途中成果物は発注者の意図が十分反映されていた											
	打合せ内容の理解、記録	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	打合せごとに打合せ記録簿が作成された	打合せ記録簿は、迅速かつ的確に作成された	打合せ後に対応(追加資料送付、進行状況連絡等)が図られた	打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた																		
							調整及び説明 対応の迅速性							評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた	発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた	発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった	発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった						
	設計提案等の説明 (プレゼンテーション)	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	## ※評価しない		説明資料が準備されていた	説明資料は、代替案と比較した結果を示すなど、分かり易く適切な内容であった		提案の趣旨や内容が理解しうる説明であった	提案の趣旨や内容が、その妥当性を含めて容易に理解できる説明であった															

採点表 ②-1監督員用(各分野)(建築意匠)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優	やや	普通	やや	劣		
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務の実施状況	設計と条件の理解 円滑な業務執行 技術的検討	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	-	/	±100	-	<ul style="list-style-type: none"> 当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた 与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた 業務の各段階で必要な検討がなされていた 検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった 		
							<ul style="list-style-type: none"> 工事標準仕様書や各種基準、基本法令等(以下、「標準仕様書等」という。)を概ね理解していた 発注者側の指導が必要ないほど、標準仕様書等を十分に理解していた 実施方針や検討成果は、標準仕様書等に概ね沿った内容となっていた 実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど標準仕様書等を踏まえた内容となっていた 		
	仕様書 基準類の理解	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	-	/	±100	-	<ul style="list-style-type: none"> 施工方法、仮設計図等に関する一般的な知識を有していた 施工方法、仮設計図等の選択に、上記の知識が活かされていた 材料、機器等に関する一般的な知識を有していた 材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた 		
							## ※評価しない		
	与条件の理解 業務への反映 (設計提案)	創意工夫 積極的な提案	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	-	/	±100	-	<ul style="list-style-type: none"> 発注者の求めに応じて、成果物のレベルを向上させるための提案を行った 成果物のレベルを向上させるための提案が積極的に行われた 業務の目的、内容に沿った提案がなされた 提案内容を採用することによって、成果物のレベルが著しく向上した 	
## ※評価しない									
業務目的の達成度	専門的な知識、法令等の 理解 特定行政庁等との調整	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	-	/	±100	-	<ul style="list-style-type: none"> 設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等を十分に理解していた 設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等が、提案内容に十分活かされていた 特定行政庁等の関係者との調整を行った 特定行政庁等の関係者との調整を円滑かつ適切に行った 		
							## ※評価しない		
小計			-	/	±100				
業務目的の達成度	記載の程度	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	-	/	±100	-	<ul style="list-style-type: none"> 成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった 成果物には十分な記載(書き込み)があった 成果物の内容が理解しうる表現であった 成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた 		
							<ul style="list-style-type: none"> 成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた 成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった 成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた 成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた 		
課題への対応	物理的条件 社会的条件	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	-	/	±100	-	## ※評価しない		
							<ul style="list-style-type: none"> 敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった 敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった 		
課題への対応	要望 コスト	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	-	/	±100	-	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった 工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた 事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた 		
							## ※評価しない		
小計			-	/	±100				
合計			-	/	100				
評定点			× 35 + 85 ⇒						

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

採点表 ②-2監督員用(各分野)(建築構造)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優	やや	普通	やや	劣		
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務実施能力	業務実施体制		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					<ul style="list-style-type: none"> 業務履行当初において、各業務分担任業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた 配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行出来る能力・人員数が確保されていた 業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた 第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた 	
	業務の全体把握		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					<ul style="list-style-type: none"> 業務の目的及び内容を把握していた 業務の目的及び内容に沿った適切な方針を提示した 業務の実施状況を把握していた 業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した 	
	工程管理		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					<ul style="list-style-type: none"> 当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた 当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった 必要な工程管理を行った 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った 	
	取組姿勢 責任感の強さ		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					<ul style="list-style-type: none"> 打合せ等に参加した 打合せ時の発言や提案が積極的になされた 業務を統轄した 強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した 	
	説明力 (プレゼンテーション力) 協調性		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					<ul style="list-style-type: none"> 業務の実施方針等に対する説明がなされた 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった 発注者の意図を理解する姿勢が見られた 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した 	
主任担当技術者の能力 (担当分野に関する評価)	他分野との調整		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					<ul style="list-style-type: none"> 担当分野に関して、他の分野との調整を図った 他の分野との調整はすみやかに行われた 他の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた 他の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた 	
	工程管理		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					<ul style="list-style-type: none"> 当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた 当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があった 担当分野について必要な工程管理を行った 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った 	
	取組姿勢 責任感の強さ		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					<ul style="list-style-type: none"> 打合せ等に参加した 打合せ等において、発言や提案が積極的になされた 担当分野の成果物の取りまとめを行った 成果物の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた 	
	説明力 (プレゼンテーション力) 協調性		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					<ul style="list-style-type: none"> 分野別の業務の実施方針等に対する説明がなされた 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった 発注者の意図を理解する姿勢が見られた 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した 	
	小計							- / ±100	
業務の実施状況	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	記載の程度	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					<ul style="list-style-type: none"> 途中成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった 途中成果物には十分な記載(書き込み)があった 途中成果物の内容が理解しうる表現であった 途中成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた 	
		途中成果物の内容	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					<ul style="list-style-type: none"> 工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)は無かった ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった、又はほとんど無かった 途中成果物は概ね業務の目的に沿った内容であった 途中成果物は発注者の意図が十分反映されていた 	
		打合せ内容の理解、記録	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					<ul style="list-style-type: none"> 打合せごとに打合せ記録簿が作成された 打合せ記録簿は、迅速かつ的確に作成された 打合せ後に対応(追加資料送付、進行状況連絡等)が図られた 打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた 	
		調整及び説明 対応の迅速性	指示、協議事項への対応	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					<ul style="list-style-type: none"> 発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた 発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった
			設計提案等の説明 (プレゼンテーション)	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					<ul style="list-style-type: none"> ## ※評価しない 説明資料が準備されていた 説明資料は、代替案と比較した結果を示すなど、分かり易く適切な内容であった 提案の趣旨や内容が理解しうる説明であった 提案の趣旨や内容が、その妥当性を合せて容易に理解できる説明であった

採点表 ②-2監督員用(各分野)〔建築構造〕

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優	やや	普通	やや	劣		
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務の実施状況	設計と条件の理解 円滑な業務執行 技術的検討	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1) 得点率	1.0	0.5	0	-0.5	-1.0	<ul style="list-style-type: none"> 当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた 与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた 業務の各段階で必要な検討がなされていた 検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった 	
								<ul style="list-style-type: none"> 工事標準仕様書や各種基準、基本法令等(以下、「標準仕様書等」という。)を概ね理解していた 発注者側の指導が必要ないほど、標準仕様書等を十分に理解していた 実施方針や検討成果は、標準仕様書等に概ね沿った内容となっていた 実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど標準仕様書等を踏まえた内容となっていた 	
	仕様書 基準類の理解	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1) 得点率	1.0	0.5	0	-0.5	-1.0	<ul style="list-style-type: none"> 施工方法、仮設計画等に関する一般的な知識を有していた 施工方法、仮設計画等の選択に、上記の知識が活かされていた 材料、機器等に関する一般的な知識を有していた 材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた 	
								<ul style="list-style-type: none"> ## ※評価しない 発注者の求めに応じて、成果物のレベルを向上させるための提案を行った 成果物のレベルを向上させるための提案が積極的に行われた 業務の目的、内容に沿った提案がなされた 提案内容を採用することによって、成果物のレベルが著しく向上した 	
	施工に関する 一般的な知識	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1) 得点率	1.0	0.5	0	-0.5	-1.0	<ul style="list-style-type: none"> ## ※評価しない 設計提案等に必要な専門的な知識や法令等を十分に理解していた 設計提案等に必要な専門的な知識や法令等が、提案内容に十分活かされていた 特定行政庁等の関係者との調整を行った 特定行政庁等の関係者との調整を円滑かつ適切に行った 	
<ul style="list-style-type: none"> ## ※評価しない 									
創意工夫 積極的な提案	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1) 得点率	1.0	0.5	0	-0.5	-1.0	<ul style="list-style-type: none"> ## ※評価しない 		
専門的な知識、法令等の 理解 特定行政庁等との調整	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1) 得点率	1.0	0.5	0	-0.5	-1.0	<ul style="list-style-type: none"> ## ※評価しない 		
小計							- / ±100		
業務目的の達成度	記載の程度	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1) 得点率	1.0	0.5	0	-0.5	-1.0	<ul style="list-style-type: none"> 成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった 成果物には十分な記載(書き込み)があった 成果物の内容が理解しうる表現であった 成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた 	
	成果物の内容	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1) 得点率	1.0	0.5	0	-0.5	-1.0	<ul style="list-style-type: none"> 成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた 成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった 成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた 成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた 	
課題への対応	物理的条件 社会的条件	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1) 得点率	1.0	0.5	0	-0.5	-1.0	<ul style="list-style-type: none"> ## ※評価しない 敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった 敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった 	
	要望 コスト	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1) 得点率	1.0	0.5	0	-0.5	-1.0	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった 工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた 事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた 	
小計							- / ±100		
合計							- / ±100		
評定点							×35 + 65 ⇒		

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

採点表 ②-3監督員用(各分野)(建築積算)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優	やや	普通	やや	劣		
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務実施能力	業務実施体制		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					業務履行当初において、各業務分担に業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた 配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行出来る能力・人員数が確保されていた 業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた 第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた	
	管理技術者の能力 (業務全体に関する評価)	業務の全体把握		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					業務の目的及び内容を把握していた 業務の目的及び内容に沿った適切な方針を提示した 業務の実施状況を把握していた 業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した
		工程管理		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた 当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった 必要な工程管理を行った 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った
		取組姿勢 責任感の強さ		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					打合せ等に参加した 打合せ時の発言や提案が積極的なされた 業務を続続した 強い責任感を持って、主体的に業務を続続した
		説明力 (プレゼンテーション力) 協調性		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					業務の実施方針等に対する説明がなされた 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった 発注者の意図を理解する姿勢が見られた 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した
	主任担当技術者の能力 (担当分野に関する評価)	他分野との調整		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					担当分野に関して、他の分野との調整を図った 他の分野との調整はすみやかに行われた 他の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた 他の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた
		工程管理		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた 当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があった 担当分野について必要な工程管理を行った 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った
		取組姿勢 責任感の強さ		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					打合せ等に参加した 打合せ等において、発言や提案が積極的なされた 担当分野の成果物の取りまとめを行った 成果物の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた
		説明力 (プレゼンテーション力) 協調性		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					分野別の業務の実施方針等に対する説明がなされた 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった 発注者の意図を理解する姿勢が見られた 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した
	小計			- / ±100					
業務の実施状況	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					途中成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった 途中成果物には十分な記載(書き込み)があった 途中成果物の内容が理解しうる表現であった 途中成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた	
	途中成果物の内容		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)は無かった ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった、又はほとんど無かった 途中成果物は概ね業務の目的に沿った内容であった 途中成果物は発注者の意図が十分反映されていた	
	打合せ内容の理解、記録		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					打合せごとに打合せ記録簿が作成された 打合せ記録簿は、迅速かつ的確に作成された 打合せ後に対応(追加資料送付、進行状況連絡等)が図られた 打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた	
	調整及び説明 対応の迅速性		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた 発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった	

採点表 ②-3監督員用(各分野)〔建築積算〕

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目				
			優	やや	普通	やや	劣						
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0						
業務の実施状況	設計と条件の理解 円滑な業務執行 技術的検討	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	-	/	±100		<input type="checkbox"/> 当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた <input type="checkbox"/> 与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた <input type="checkbox"/> 業務の各段階で必要な検討がなされていた <input type="checkbox"/> 検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に答えるものであった						
							与条件の理解 業務への反映	仕様書 基準類の理解	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	-	/	±100	<input type="checkbox"/> 工事標準仕様書や各種基準、基本法令等(以下、「標準仕様書等」という。)を概ね理解していた <input type="checkbox"/> 発注者側の指導が必要ないほど、標準仕様書等を十分に理解していた <input type="checkbox"/> 実施方針や検討成果は、標準仕様書等に概ね沿った内容となっていた <input type="checkbox"/> 実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど標準仕様書等を踏まえた内容となっていた
													施工に関する 一般的な知識
	小計	-	/	±100									
	業務目的の達成度	記載の程度	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	-	/	±100	<input type="checkbox"/> 成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった <input type="checkbox"/> 成果物には十分な記載(書き込み)があった <input type="checkbox"/> 成果物の内容が理解しうる表現であった <input type="checkbox"/> 成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた						
							小計	-	/	±100			
							合計	-	/	±100			
	評定点		/ × 35 + 65 =										

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなり、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

採点表 ②-4監督員用(各分野)〔電気設備〕

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目		
			優	やや	普通	やや	劣				
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0				
業務実施能力	業務実施体制	実施体制 自主管理	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						業務履行当初において、各業務分担任に業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた 配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行出来る能力・人員数が確保されていた 業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた 第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた		
			得点率								
	管理技術者の能力 (業務全体に関する評価)	業務の全体把握		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						業務の目的及び内容を把握していた 業務の目的及び内容に沿った適切な方針を提示した 業務の実施状況を把握していた 業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した	
				得点率							
		工程管理		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた 当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった 必要な工程管理を行った 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った	
				得点率							
	取組姿勢 責任感の強さ			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						打合せ等に参加した 打合せ時の発言や提案が積極的になされた 業務を統轄した 強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した	
				得点率							
	説明力 (プレゼンテーション力) 協調性			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						業務の実施方針等に対する説明がなされた 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった 発注者の意図を理解する姿勢が見られた 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した	
				得点率							
	主任担当技術者の能力 (担当分野に関する評価)	他分野との調整		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						担当分野に関して、他の分野との調整を図った 他の分野との調整はすみやかに行われた 他の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた 他の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた	
				得点率							
工程管理				評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた 当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があった 担当分野について必要な工程管理を行った 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った	
				得点率							
取組姿勢 責任感の強さ				評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						打合せ等に参加した 打合せ等において、発言や提案が積極的になされた 担当分野の成果物の取りまとめを行った 成果物の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた	
				得点率							
説明力 (プレゼンテーション力) 協調性			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						分野別の業務の実施方針等に対する説明がなされた 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった 発注者の意図を理解する姿勢が見られた 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した		
			得点率								
小計			- / ±100								
業務の実施状況	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	記載の程度	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						途中成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった 途中成果物には十分な記載(書き込み)があった 途中成果物の内容が理解しうる表現であった 途中成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた		
			得点率								
		途中成果物の内容		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)は無かった ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった、又はほとんど無かった 途中成果物は概ね業務の目的に沿った内容であった 途中成果物は発注者の意図が十分反映されていた	
				得点率							
	調整及び説明 対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						打合せごとに打合せ記録簿が作成された 打合せ記録簿は、迅速かつ的確に作成された 打合せ後に対応(追加資料送付、進行状況連絡等)が図られた 打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた	
				得点率							
		指示、協議事項への対応			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた 発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった
					得点率						
	設計提案等の説明 (プレゼンテーション)			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						## ※評価しない 説明資料が準備されていた 説明資料は、代替案と比較した結果を示すなど、分かり易く適切な内容であった 提案の趣旨や内容が理解しうる説明であった 提案の趣旨や内容が、その妥当性を含めて容易に理解できる説明であった	
				得点率							

採点表 ②-4監督員用(各分野)〔電気設備〕

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優	やや	普通	やや	劣		
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務の実施状況	設計と条件の理解 円滑な業務執行 技術的検討	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1) 得点率	<input type="checkbox"/> 当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた <input type="checkbox"/> 与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた <input type="checkbox"/> 業務の各段階で必要な検討がなされていた <input type="checkbox"/> 検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に込められていた						
				仕様書 基準類の理解	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1) 得点率	<input type="checkbox"/> 工事標準仕様書や各種基準、基本法令等(以下、「標準仕様書等」という。)を概ね理解していた <input type="checkbox"/> 発注者側の指導が必要ないほど、標準仕様書等を十分に理解していた <input type="checkbox"/> 実施方針や検討成果は、標準仕様書等に概ね沿った内容となっていた <input type="checkbox"/> 実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど標準仕様書等を踏まえた内容となっていた			
	施工に関する 一般的な知識	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1) 得点率	<input type="checkbox"/> 施工方法、仮設計図等に関する一般的な知識を有していた <input type="checkbox"/> 施工方法、仮設計図等の選択に、上記の知識が活かされていた <input type="checkbox"/> 材料、機器等に関する一般的な知識を有していた <input type="checkbox"/> 材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた						
				創意工夫 積極的な提案	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1) 得点率	## ※評価しない <input type="checkbox"/> 発注者の求めに応じて、成果物のレベルを向上させるための提案を行った <input type="checkbox"/> 成果物のレベルを向上させるための提案が積極的に行われた <input type="checkbox"/> 業務の目的、内容に沿った提案がなされた <input type="checkbox"/> 提案内容を採用することによって、成果物のレベルが著しく向上した			
	専門的な知識、法令等の 理解 特定行政庁等との調整	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1) 得点率	## ※評価しない <input type="checkbox"/> 設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等を十分に理解していた <input type="checkbox"/> 設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等が、提案内容に十分活かされていた <input type="checkbox"/> 特定行政庁等の関係者との調整を行った <input type="checkbox"/> 特定行政庁等の関係者との調整を円滑かつ適切に行った						
小計				- / ±100					
業務目的の達成度	業務目的の達成度	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1) 得点率	<input type="checkbox"/> 成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった <input type="checkbox"/> 成果物には十分な記載(書き込み)があった <input type="checkbox"/> 成果物の内容が理解しうる表現であった <input type="checkbox"/> 成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた						
				成果物の内容	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1) 得点率	<input type="checkbox"/> 成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた <input type="checkbox"/> 成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった <input type="checkbox"/> 成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた <input type="checkbox"/> 成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた			
	課題への対応	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1) 得点率	## ※評価しない <input type="checkbox"/> 敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた <input type="checkbox"/> 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった <input type="checkbox"/> 敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた <input type="checkbox"/> 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった						
				要望 コスト	評価細目チェック数 =0⇒「劣」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率±0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1) 得点率	<input type="checkbox"/> 利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた <input type="checkbox"/> 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった <input type="checkbox"/> 工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた <input type="checkbox"/> 事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた			
	小計	- / ±100							
合計		- / ±100							
評定点		× 35 + 65 =							

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとする、ERRORが出る。

採点表 ②-5監督員用(各分野)(電気設備積算)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目															
			優	やや	普通	やや	劣																	
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0																	
業務実施体制	実施体制 自主管理	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	業務履行当初において、各業務分担に業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた	配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行出来る能力・人員数が確保されていた	業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた	第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた																		
							業務の全体把握	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	業務の目的及び内容を把握していた	業務の目的及び内容に沿った適切な方針を提示した	業務の実施状況を把握していた	業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した												
													工程管理	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた	当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった	必要な工程管理を行った	発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った						
																			取組姿勢 責任感の強さ	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	打合せ等に参加した	打合せ時の発言や提案が積極的になされた	業務を統轄した	強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した
主任担当技術者の能力 (担当分野に関する評価)	他分野との調整	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	担当分野に関して、他の分野との調整を図った	他の分野との調整はすみやかに行われた	他の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた	他の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた																		
							工程管理	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた	当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があった	担当分野について必要な工程管理を行った	発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った												
													取組姿勢 責任感の強さ	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	打合せ等に参加した	打合せ等において、発言や提案が積極的になされた	担当分野の成果物の取りまとめを行った	成果物の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた						
																			説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	分野別の業務の実施方針等に対する説明がなされた	説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった	発注者の意図を理解する姿勢が見られた	発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した
小計		-	/ ±100																					
業務の実施状況	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	記載の程度	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	途中成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった	途中成果物には十分な記載(書き込み)があった	途中成果物の内容が理解しうる表現であった	途中成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた																	
								途中成果物の内容	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)は無かった	ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった、又はほとんど無かった	途中成果物は概ね業務の目的に沿った内容であった	途中成果物は発注者の意図が十分反映されていた											
	調整及び説明 対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	打合せごとに打合せ記録簿が作成された	打合せ記録簿は、迅速かつ的確に作成された	打合せ後に対応(追加資料送付、進捗状況連絡等)が図られた	打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた																	
								指示、協議事項への対応	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた	発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた	発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった	発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった											

採点表 ②-5監督員用(各分野)(電気設備積算)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優	やや	普通	やや	劣		
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務の実施状況	与条件の理解 業務への反映	設計と条件の理解 円滑な業務執行 技術的検討	評価細目チェック数						<input type="checkbox"/> 当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた <input type="checkbox"/> 与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた <input type="checkbox"/> 業務の各段階で必要な検討がなされていた <input type="checkbox"/> 検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった
			=0⇒『劣』(得点率-1)						
			=1⇒『やや劣』(得点率-0.5)						
	仕様書 基準類の理解	仕様書 基準類の理解	評価細目チェック数						<input type="checkbox"/> 工事標準仕様書や各種基準、基本法令等(以下、「標準仕様書等」という。)を概ね理解していた <input type="checkbox"/> 発注者側の指導が必要ないほど、標準仕様書等を十分に理解していた <input type="checkbox"/> 実施方針や検討成果は、標準仕様書等に概ね沿った内容となっていた <input type="checkbox"/> 実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど標準仕様書等を踏まえた内容となっていた
			=0⇒『劣』(得点率-1)						
			=1⇒『やや劣』(得点率-0.5)						
	施工に関する 一般的な知識	施工に関する 一般的な知識	評価細目チェック数						<input type="checkbox"/> 施工方法、仮設計画等に関する一般的な知識を有していた <input type="checkbox"/> 施工方法、仮設計画等の選択に、上記の知識が活かされていた <input type="checkbox"/> 材料、機器等に関する一般的な知識を有していた <input type="checkbox"/> 材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた
			=0⇒『劣』(得点率-1)						
			=1⇒『やや劣』(得点率-0.5)						
小 計			- / ±100						
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	評価細目チェック数						<input type="checkbox"/> 成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった <input type="checkbox"/> 成果物には十分な記載(書き込み)があった <input type="checkbox"/> 成果物の内容が理解しうる表現であった <input type="checkbox"/> 成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた
			=0⇒『劣』(得点率-1)						
			=1⇒『やや劣』(得点率-0.5)						
			=2⇒『普通』(得点率±0)						
小 計			- / ±100						
合 計			- / ±100						
評 定 点			/ × 35 + 65 =						

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

採点表 ②-6監督員用(各分野)(機械設備)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目																			
			優	やや	普通	やや	劣																					
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0																					
業務実施体制	実施体制 自主管理	評価細目チェック数 =0⇒[劣](得点率-1) =1⇒[やや劣](得点率-0.5) =2⇒[普通](得点率±0) =3⇒[やや優](得点率0.5) =4⇒[優](得点率1) 得点率	業務履行当初において、各業務分担に業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた	配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行出来る能力・人員数が確保されていた	業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた	第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた																						
								業務の全体把握	評価細目チェック数 =0⇒[劣](得点率-1) =1⇒[やや劣](得点率-0.5) =2⇒[普通](得点率±0) =3⇒[やや優](得点率0.5) =4⇒[優](得点率1) 得点率	業務の目的及び内容を把握していた	業務の目的及び内容に沿った適切な方針を提示した	業務の実施状況を把握していた	業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した															
															工程管理	評価細目チェック数 =0⇒[劣](得点率-1) =1⇒[やや劣](得点率-0.5) =2⇒[普通](得点率±0) =3⇒[やや優](得点率0.5) =4⇒[優](得点率1) 得点率	当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた	当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった	必要な工程管理を行った	発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った								
																						取組姿勢 責任感の強さ	評価細目チェック数 =0⇒[劣](得点率-1) =1⇒[やや劣](得点率-0.5) =2⇒[普通](得点率±0) =3⇒[やや優](得点率0.5) =4⇒[優](得点率1) 得点率	打合せ等に参加した	打合せ時の発言や提案が積極的になされた	業務を続続した	強い責任感を持って、主体的に業務を続続した	
主任担当技術者の能力 (担当分野に関する評価)	他分野との調整	評価細目チェック数 =0⇒[劣](得点率-1) =1⇒[やや劣](得点率-0.5) =2⇒[普通](得点率±0) =3⇒[やや優](得点率0.5) =4⇒[優](得点率1) 得点率	担当分野に関して、他の分野との調整を図った	他の分野との調整はすみやかに行われた	他の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた	他の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた																						
								工程管理	評価細目チェック数 =0⇒[劣](得点率-1) =1⇒[やや劣](得点率-0.5) =2⇒[普通](得点率±0) =3⇒[やや優](得点率0.5) =4⇒[優](得点率1) 得点率	当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた	当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があった	担当分野について必要な工程管理を行った	発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った															
															取組姿勢 責任感の強さ	評価細目チェック数 =0⇒[劣](得点率-1) =1⇒[やや劣](得点率-0.5) =2⇒[普通](得点率±0) =3⇒[やや優](得点率0.5) =4⇒[優](得点率1) 得点率	打合せ等に参加した	打合せ等において、発言や提案が積極的になされた	担当分野の成果物の取りまとめを行った	成果物の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた								
																						説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	評価細目チェック数 =0⇒[劣](得点率-1) =1⇒[やや劣](得点率-0.5) =2⇒[普通](得点率±0) =3⇒[やや優](得点率0.5) =4⇒[優](得点率1) 得点率	分野別の業務の実施方針等に対する説明がなされた	説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった	発注者の意図を理解する姿勢が見られた	発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した	
小計			- / ±100																									
業務の実施状況	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	評価細目チェック数 =0⇒[劣](得点率-1) =1⇒[やや劣](得点率-0.5) =2⇒[普通](得点率±0) =3⇒[やや優](得点率0.5) =4⇒[優](得点率1) 得点率	途中成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった	途中成果物には十分な記載(書き込み)があった	途中成果物の内容が理解しうる表現であった	途中成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた																						
								途中成果物の内容	評価細目チェック数 =0⇒[劣](得点率-1) =1⇒[やや劣](得点率-0.5) =2⇒[普通](得点率±0) =3⇒[やや優](得点率0.5) =4⇒[優](得点率1) 得点率	工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)は無かった	ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった、又はほとんど無かった	途中成果物は概ね業務の目的に沿った内容であった	途中成果物は発注者の意図が十分反映されていた															
															打合せ内容の理解、記録	評価細目チェック数 =0⇒[劣](得点率-1) =1⇒[やや劣](得点率-0.5) =2⇒[普通](得点率±0) =3⇒[やや優](得点率0.5) =4⇒[優](得点率1) 得点率	打合せごとに打合せ記録簿が作成された	打合せ記録簿は、迅速かつ的確に作成された	打合せ後に対応(追加資料送付、進行状況連絡等)が図られた	打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた								
																						調整及び説明 対応の迅速性	評価細目チェック数 =0⇒[劣](得点率-1) =1⇒[やや劣](得点率-0.5) =2⇒[普通](得点率±0) =3⇒[やや優](得点率0.5) =4⇒[優](得点率1) 得点率	発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた	発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた	発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった	発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった	

採点表 ②-6監督員用(各分野)(機械設備)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目			
			優	やや	普通	やや	劣					
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0					
業務の実施状況	設計と条件の理解 円滑な業務執行 技術的検討	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	[]	当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた	[]	与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた	[]	業務の各段階で必要な検討がなされていた	[]	検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に配慮するものであった		
											工事標準仕様書や各種基準、基本法令等(以下、「標準仕様書等」という。)を概ね理解していた	発注者側の指導が必要ないほど、標準仕様書等を十分に理解していた
	施工に関する 一般的な知識	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	[]	施工方法、仮設計画等に関する一般的な知識を有していた	[]	施工方法、仮設計画等の選択に、上記の知識が活かされていた	[]	材料、機器等に関する一般的な知識を有していた	[]	材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた		
											創意工夫 積極的な提案	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率
	専門的な知識、法令等の 理解 特定行政庁等との調整	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	## ※評価しない	[]	設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等を十分に理解していた	[]	設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等が、提案内容に十分活かされていた	[]	特定行政庁等の関係者との調整を行った	[]		
小計											-	±100
業務目的の達成度	業務目的の達成度	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	[]	成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった	[]	成果物には十分な記載(書き込み)があった	[]	成果物の内容が理解しうる表現であった	[]	成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた		
											成果物の内容	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率
	課題への対応	物理的条件 社会的条件	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	## ※評価しない	[]	敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた	[]	採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった	[]	敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた		
											要望 コスト	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率
	小計	-	±100									
合計				-	±100							
評定点				/ × 95 + 65 =								

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなり、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

採点表 ②-7監督員用(各分野)(機械積算)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優	やや	普通	やや	劣		
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務実施能力	業務実施体制	実施体制 自主管理	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率	業務履行当初において、各業務分担に業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた 配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行出来る能力・人員数が確保されていた 業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた 第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた				
	管理技術者の能力 (業務全体に関する評価)	業務の全体把握	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率	業務の目的及び内容を把握していた 業務の目的及び内容に沿った適切な方針を提示した 業務の実施状況を把握していた 業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した				
		工程管理	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率	当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた 当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった 必要な工程管理を行った 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った				
		取組姿勢 責任感の強さ	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率	打合せ等に参加した 打合せ時の発言や提案が積極的になされた 業務を統轄した 強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した				
		説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率	業務の実施方針等に対する説明がなされた 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった 発注者の意図を理解する姿勢が見られた 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した				
	主任担当技術者の能力 (担当分野に関する評価)	他分野との調整	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率	担当分野に関して、他の分野との調整を図った 他の分野との調整はすみやかに行われた 他の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた 他の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた				
		工程管理	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率	当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた 当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があった 担当分野について必要な工程管理を行った 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った				
		取組姿勢 責任感の強さ	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率	打合せ等に参加した 打合せ等において、発言や提案が積極的になされた 担当分野の成果物の取りまとめを行った 成果物の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた				
		説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率	分野別の業務の実施方針等に対する説明がなされた 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった 発注者の意図を理解する姿勢が見られた 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した				
	小計			-	±100				
業務の実施状況	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	記載の程度	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率	途中成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった 途中成果物には十分な記載(書き込み)があった 途中成果物の内容が理解しうる表現であった 途中成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた				
		途中成果物の内容	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率	工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)はなかった ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった、又はほとんどなかった 途中成果物は概ね業務の目的に沿った内容であった 途中成果物は発注者の意図が十分反映されていた				
	調整及び説明 対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率	打合せごとに打合せ記録簿が作成された 打合せ記録簿は、迅速かつ確に作成された 打合せ後に対応(追加資料送付、進行状況連絡等)が図られた 打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた				
		指示、協議事項への対応	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率	発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた 発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった				

採点表 ②-7監督員用(各分野)〔機械積算〕

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			優	やや	普通	やや	劣			
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0			
業務の実施状況	与条件の理解 業務への反映	設計と条件の理解 円滑な業務執行 技術的検討	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						<input type="checkbox"/> 当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた <input type="checkbox"/> 与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた <input type="checkbox"/> 業務の各段階で必要な検討がなされていた <input type="checkbox"/> 検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に配慮のものであった	
			得点率						<input type="checkbox"/> 工事標準仕様書や各種基準、基本法令等(以下、「標準仕様書等」という。)を概ね理解していた <input type="checkbox"/> 発注者側の指導が必要ないほど、標準仕様書等を十分に理解していた <input type="checkbox"/> 実施方針や検討結果は、標準仕様書等に概ね沿った内容となっていた <input type="checkbox"/> 実施方針や検討結果は、発注者の指導が必要ないほど標準仕様書等を踏まえた内容となっていた	
			得点率						<input type="checkbox"/> 施工方法、仮設計画等に関する一般的な知識を有していた <input type="checkbox"/> 施工方法、仮設計画等の選択に、上記の知識が活かされていた <input type="checkbox"/> 材料、機器等に関する一般的な知識を有していた <input type="checkbox"/> 材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた	
	小計		-	/	±100					
	業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						<input type="checkbox"/> 成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった <input type="checkbox"/> 成果物には十分な記載(書き込み)があった <input type="checkbox"/> 成果物の内容が理解しうる表現であった <input type="checkbox"/> 成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた
				得点率						
				得点率						
	小計		-	/	±100					
	合計		-	/	±100					
評定点			/	× 35 + 65 =						

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとする、ERRORが出る。

採点表 ③-1検査員用(各分野)(建築意匠)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優	やや	普通	やや	劣		
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務目的の達成度	記載の程度	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	✓	成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった					
				成果物には十分な記載(書き込み)があった					
				成果物の内容が理解しうる表現であった					
	成果物の内容	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	✓	成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた					
				成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた					
				成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった					
	資料等の整理 指示、協議事項への対応	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	✓	成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた					
				成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた					
				打合せ記録簿等の必要な書類が揃っていた					
課題への対応	物理的条件 社会的条件	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	✓	打合せ記録簿等の内容は理解しやすい表現が工夫されていた					
				発注者からの指示・協議事項に対する対応が図られていた					
				発注者からの指示・協議事項に対する対応は迅速で、内容は確かなものであった					
	要望 コスト	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	✓	※評価しない					
				敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた					
				採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった					
合計		- / ±100							
評定点		/ × 35 + 65 =							

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとする、ERRORが出る。

採点表 ③-2検査員用(各分野)[建築構造]

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優	やや	普通	やや	劣		
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務目的の達成度	記載の程度	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	<input type="checkbox"/> 成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった <input type="checkbox"/> 成果物には十分な記載(書き込み)があった <input type="checkbox"/> 成果物の内容が理解しうる表現であった <input type="checkbox"/> 成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた						
				成果物の内容	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	<input type="checkbox"/> 成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた <input type="checkbox"/> 成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった <input type="checkbox"/> 成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた <input type="checkbox"/> 成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた			
	資料等の整理 指示、協議事項への対応	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	<input type="checkbox"/> 打合せ記録簿等の必要な書類が揃っていた <input type="checkbox"/> 打合せ記録簿等の内容は理解しやすいよう表現が工夫されていた <input type="checkbox"/> 発注者からの指示・協議事項に対する対応が図られていた <input type="checkbox"/> 発注者からの指示・協議事項に対する対応は迅速で、内容は的確なものであった						
				課題への対応	物理的条件 社会的条件	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	## ※評価しない <input type="checkbox"/> 敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた <input type="checkbox"/> 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった <input type="checkbox"/> 敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた <input type="checkbox"/> 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった		
	要望 コスト	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率	<input type="checkbox"/> 利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた <input type="checkbox"/> 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった <input type="checkbox"/> 工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた <input type="checkbox"/> 事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた						
				合計	- / ±100				
評定点		/ × 35 + 65 =							

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

採点表 ③-3検査員用(各分野)〔建築積算〕

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優	やや	普通	やや	劣		
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務目的の達成度	記載の程度	評価細目チェック数 =0⇒【劣】(得点率-1) =1⇒【やや劣】(得点率-0.5) =2⇒【普通】(得点率±0) =3⇒【やや優】(得点率0.5) =4⇒【優】(得点率1) 得点率						成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった	
								成果物には十分な記載(書き込み)があった	
	資料等の整理 指示、協議事項への対応	評価細目チェック数 =0⇒【劣】(得点率-1) =1⇒【やや劣】(得点率-0.5) =2⇒【普通】(得点率±0) =3⇒【やや優】(得点率0.5) =4⇒【優】(得点率1) 得点率							成果物の内容が理解しうる表現であった
									成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた
合計				- / ±100					
評定点				/ × 35 + 65 =					

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

採点表 ③-4検査員用(各分野)(電気設備)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優	やや	普通	やや	劣		
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務目的の達成度	記載の程度		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						<input type="checkbox"/> 成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった <input type="checkbox"/> 成果物には十分な記載(書き込み)があった <input type="checkbox"/> 成果物の内容が理解しうる表現であった <input type="checkbox"/> 成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた
	成果物の内容		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						<input type="checkbox"/> 成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた <input type="checkbox"/> 成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった <input type="checkbox"/> 成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた <input type="checkbox"/> 成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた
	資料等の整理 指示、協議事項への対応		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						<input type="checkbox"/> 打合せ記録簿等の必要な書類が揃っていた <input type="checkbox"/> 打合せ記録簿等の内容は理解しやすいよう表現が工夫されていた <input type="checkbox"/> 発注者からの指示・協議事項に対する対応が図られていた <input type="checkbox"/> 発注者からの指示・協議事項に対する対応は迅速で、内容は確かなものであった
課題への対応	物理的条件 社会的条件		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						<input type="checkbox"/> 敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた <input type="checkbox"/> 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった <input type="checkbox"/> 敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた <input type="checkbox"/> 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった
	要望 コスト		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						<input type="checkbox"/> 利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた <input type="checkbox"/> 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった <input type="checkbox"/> 工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた <input type="checkbox"/> 事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた
合計			- / ±100						
評定点			/ × 35 + 65 =						

*各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

採点表 ③-5検査員用(各分野)〔電気積算〕

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優	やや	普通	やや	劣		
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務目的の達成度	記載の程度	評価細目チェック数 =0⇒【劣】(得点率-1) =1⇒【やや劣】(得点率-0.5) =2⇒【普通】(得点率±0) =3⇒【やや優】(得点率0.5) =4⇒【優】(得点率1) 得点率						成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった	
								成果物には十分な記載(書き込み)があった	
	資料等の整理 指示、協議事項への対応	評価細目チェック数 =0⇒【劣】(得点率-1) =1⇒【やや劣】(得点率-0.5) =2⇒【普通】(得点率±0) =3⇒【やや優】(得点率0.5) =4⇒【優】(得点率1) 得点率						成果物の内容が理解しうる表現であった	
								成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた	
合計									
評定点									

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

採点表 ③-6検査員用(各分野)(機械設備)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優	やや	普通	やや	劣		
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務目的の達成度	記載の程度	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率	✓	成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった				
					成果物には十分な記載(書き込み)があった				
					成果物の内容が理解しうる表現であった				
	成果物の内容	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率	✓	成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた				
					成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた				
					成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった				
	資料等の整理 指示、協議事項への対応	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率	✓	成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた				
					成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた				
					打合せ記録簿等の必要な書類が揃っていた				
課題への対応	物理的条件 社会的条件	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率	✓	打合せ記録簿等の内容は理解しやすいよう表現が工夫されていた				
					発注者からの指示・協議事項に対する対応が図られていた				
					発注者からの指示・協議事項に対する対応は迅速で、内容は的確なものであった				
	要望 コスト	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率	✓	## ※評価しない				
					敷地条件等の物理的な条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた				
					採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった				
課題への対応	物理的条件 社会的条件	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率	✓	敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた				
					採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった				
					利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた				
課題への対応	要望 コスト	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率	✓	採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった				
					工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた				
					事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた				
合計			- / ±100						
評定点			/ × 35 + 65 =						

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとする、ERRORが出る。

採点表 ③-7検査員用(各分野)(機械積算)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優	やや	普通	やや	劣		
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務目的の達成度	記載の程度	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率	-	/	±100	-	成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった	
								成果物には十分な記載(書き込み)があった	
	資料等の整理 指示、協議事項への対応	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率	-	/	±100	-	成果物の内容が理解しうる表現であった	
								成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた	
合計				-		/		±100	
評定点				/		× 35 + 85 =		-	

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなり、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。